Panasonic®

取扱説明書

センサーカメラ

品番 VL-CM210（ブイエル シーエム）
VL-CM240（ブイエル シーエム）
VL-CM260（ブイエル シーエム）

お願い

●本機をテレビ/レコーダー/テレビドアホンでご使用の場合は、必ず各機器に登録してから設置を行ってください。
携帯電話のみでご使用の場合は登録の必要はありません。
●各機器に登録するときや携帯電話サービスに申し込むときに、送電装置の登録1または登録2ボタンを押す必要があります。
送電装置は手の届く場所に設置してください。

ご使用の前に
接続・登録
操作する
必要なとき
困ったとき

VL-CM210
(屋内タイプ)

VL-CM240
(屋外タイプ)

VL-CM260
(ライト付屋外タイプ)

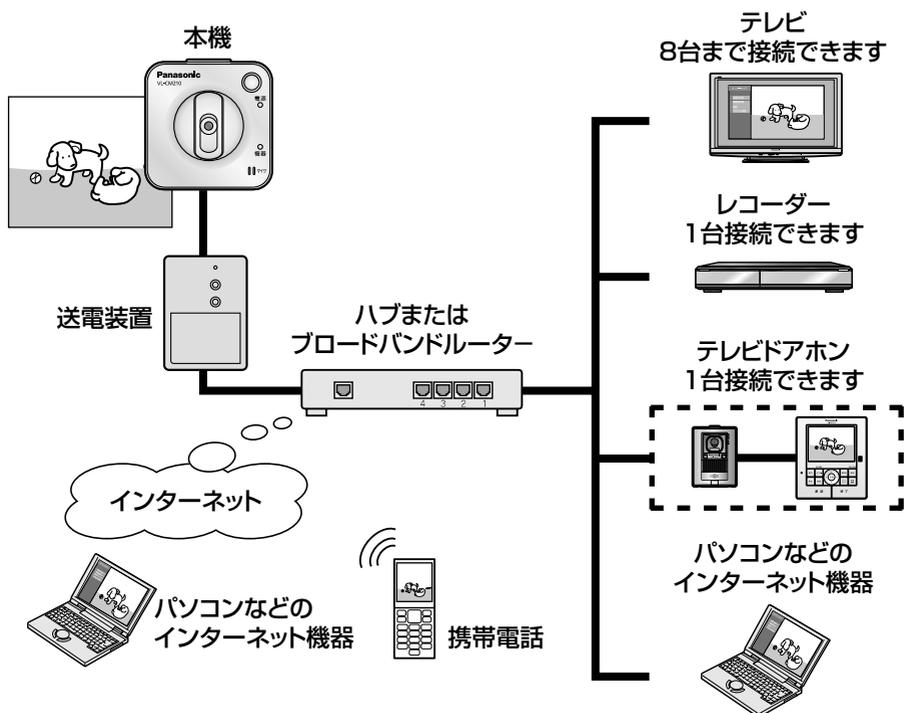
保証書別添付 **設置説明書別添付**

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
■**ご使用前に「安全上のご注意」(10〜14ページ)を必ずお読みください。**
■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

特長

カメラの画像は、次の各機器を使って見たり録画したりすることができます。

■ テレビ、テレビドアホン、携帯電話やパソコンにカメラ画像を表示、
レコーダーやテレビドアホンで画像を録画

●くらし安心ホームパネル、宅内コントロールアダプタを使って各機器を接続する場合は、くらし安心ホームパネル、宅内コントロールアダプタの取扱説明書をご覧ください。

●携帯電話で画像を見る場合は、カメラをインターネットに接続できる環境と「みえますねっとHome」サービス（有料）や「みえますねっとLite」サービス（有料）、「みえますねっと」サービス（有料）への申し込みが必要です。(☞53ページ)

●外出先のパソコンで画像を見る場合、カメラをインターネットに接続できる環境と「みえますねっと」サービス（有料）への申し込みをお勧めします。(☞49ページ)

●H.264対応※のテレビ(☞6ページ)の場合、滑らかなカメラ映像を見ることができます。

※H.264とは、少ないデータ量で動画を伝送するための動画圧縮方式です。

■ 各機器でできること

機器	できること
テレビ	●見たいときにカメラの画像が見れる※1 ●センサー検知時にカメラの画像が見れる※1 ●カメラにお知らせ音を鳴らしてお知らせできる
レコーダー	●センサー検知時にカメラの画像を録画できる※2
テレビドアホン	●見たいときにカメラの画像が見れる ●センサー検知時にカメラの画像が見れる ●センサー検知時にカメラの画像を録画できる※3
携帯電話	■「みえますねっとHome」サービス(有料)に加入の場合 ●見たいときにカメラの画像が見れる※3 ●センサー検知時に携帯電話にメールで通知があり、サーバーに自動保存された検知時の画像が見れる※3 ●カメラにお知らせ音を鳴らしてお知らせできる ●カメラの操作や基本的な設定ができる ■「みえますねっとLite」サービス(有料)に加入の場合 ●センサー検知時に携帯電話にメールで通知があり、サーバーに自動保存された検知時の画像が見れる※3 ■「みえますねっと」サービス(有料)に加入の場合 ●見たいときにカメラの画像が見れる※3 ●インターネット経由で直接カメラにアクセスできる ●カメラの操作ができる 携帯電話でカメラの画像を見るには、カメラをインターネットに接続できる環境と「みえますねっとHome」や「みえますねっとLite」、「みえますねっと」への申し込みが必要です。(☞49、53ページ)
パソコン	●見たいときにカメラの画像が見れる※4 ●カメラにお知らせ音を鳴らしてお知らせできる ■「みえますねっと」サービス(有料)に加入の場合 ●外出先のパソコンからカメラの画像が見れる※4 ●インターネット経由で直接カメラにアクセスできる

※1：H.264対応テレビでは動画(音声付き)が見れます。
動画(音声付き)は最大4台まで表示できます。(5台目以上は、連続静止画のみ表示されます。)
レコーダーが登録されている場合は、表示できる動画(音声付き)は最大3台になります。
※2：H.264対応レコーダーでは動画(音声付き)が録画できます。
※3：画像は静止画です。
※4：画像は連続静止画です。

特長

「みえますねっとHome」サービス、「みえますねっとLite」サービス、「みえますねっと」サービスについて

「みえますねっとHome」、「みえますねっとLite」、「みえますねっと」の各サービス（有料）の主な違いについて、下記を参照してください。
また、最新情報・詳細については、下記のウェブサイトを参照してください。
パソコンサイト：http://panasonic.jp/mnet
携帯電話サイト：http://mlm.mypoke.jp/users/top.php

	みえますねっとHome	みえますねっとLite	みえますねっと
特長	●携帯電話のみ利用可能 ●リアルタイムでカメラ画像を見られる ●センサー反応時に携帯電話にメール通知 ●通知時にサーバーに保存された画像を参照 ●お試し版を利用できる※1	●携帯電話のみ利用可能 ●センサー反応時に携帯電話にメール通知 ●通知時にサーバーに保存された画像を参照	●パソコンと携帯電話で利用可能 ●カメラに直接アクセスして、リアルタイムでカメラ画像を見られる
見られる画像	●センサー反応時の画像（静止画のみ） ●リアルタイムの画像（静止画のみ） ・回線状況等により遅延が生じる場合があります。	●センサー反応時の画像（静止画のみ） ●定期画像（静止画のみ）	●リアルタイムの画像 パソコン：連続静止画 携帯電話：静止画のみ
画像確認機器（利用端末）	携帯電話：（NTTドコモ、au（KDDI）、SoftBank（各社スマートフォン除く）で、ウェブブラウザを搭載し、QVGA以上のJPEG画像表示に対応した機種に限ります。）	携帯電話：（NTTドコモ、au(KDDI)、SoftBank（各社スマートフォン除く）で、ウェブブラウザを搭載し、QVGA以上のJPEG画像表示に対応した機種に限ります。）	●パソコン ●携帯電話：（NTTドコモ※2、au(KDDI)、SoftBank※3で、ウェブブラウザを搭載し、QVGA以上のJPEG画像表示に対応した機種に限ります。）
カメラの設定/操作	携帯電話でカメラの設定／操作が可能（カメラ名設定、明るさ/逆光補正、センサー設定、かくれンズ、パン・チルト、画像更新、お知らせ音など）※4	携帯電話でカメラの設定／操作は不可	●パソコンでカメラの設定／操作が可能（各設定、パン・チルトなど）※4 ●携帯電話でカメラの操作が可能（パン・チルト、かくれンズなど）※4
画像の保存	「みえますねっとHome」サーバーに自動保存 ・ センサー検知時の画像のみ保存	「みえますねっとLite」サーバーに自動保存	「みえますねっと」サーバーには保存されない

利用料金 ※5	●携帯電話支払い [NTTドコモ、 au(KDDI)、 SoftBank] ●クレジットカード支払い （VISA、MASTER、JCB） 利用料金：525円 （税抜500円）/ 月	●携帯電話支払い [NTTドコモ、au(KDDI)、SoftBank] 利用料金：315円 （税抜 300円）/ 30日間 1,785円（税抜1,700円）/ 180日間 3,465円（税抜3,300円）/ 365日間	●携帯電話支払い [NTTドコモ、au(KDDI)、SoftBank] 利用料金：1,029円 （税抜 980円）/ 月 5,040円（税抜4,800円）/ 半年分一括払い 9,030円（税抜8,600円）/ 1年分一括払い ●クレジットカード支払い （VISA、MASTER、JCB） 利用料金：1,029円 （税抜980円）/ 月 ●預金口座振替 利用料金：1,575円 （税抜 1,500円）/ 月

※1 携帯電話1台とセンサーカメラ1台の制限があります。1回のご利用は1時間までです。表示されるセンサーカメラの画像上に「試用中」の文字が表示されます。
※2 NTT ドコモの携帯電話では、利用できるポート番号に制約がある場合があります。
※3 SoftBankの携帯電話でアクセスいただく場合に限り、ポート番号が携帯電話会社により80に限定されており、1台のカメラのみのご利用となります。
※4 カメラ機種により利用可能なカメラ操作／設定が異なります。
※5 携帯電話支払いは、NTTドコモ、au(KDDI)、SoftBank各社スマートフォンは使用できません。

お知らせ

●上記サービスの内容や利用料金は、2010年2月現在のものです。

特長

接続できる機器について

このカメラは、下記のテレビドアホン、パナソニック(株)製の各機器(テレビ、レコーダー)、パナソニック電工(株)製の各機器(くらし安心ホームパネル、宅内コントロールアダプタ)、下記の仕様の携帯電話、パソコンに接続できます。(2010年2月現在)

テレビ(ビエラ)

デジタルハイビジョンテレビ

VT2シリーズ※1
V2シリーズ※2
V1シリーズ
X2シリーズ
X1シリーズ
G2シリーズ
G1シリーズ
C2シリーズ
C1シリーズ※3
R1シリーズ
Z1シリーズ
F1シリーズ※3
S2シリーズ
PZR900シリーズ※3
PZ800シリーズ※3

※1 2010年4月発売予定
※2 2010年3月発売予定
※3 H.264非対応

レコーダー(ディーガ)

ブルーレイディスクレコーダー

DMR-BWT3000/BWT2000/BWT1000 ※1
DMR-BW880/BW780/BW680
DMR-BW970/BW870/BW770
DMR-BW950/BW850/BW750
DMR-BW930/BW830/BW730 ※2

DVDレコーダー

DMR-XW320/XW120※2

※1 2010年4月以降発売予定
※2 H.264非対応

テレビドアホン

VL-SWN350KL　VL-SWN352KL
VL-SWN355KL

くらし安心ホームパネル

接続できる機器の品番は、パナソニックのサポートウェブサイトをご覧ください。

宅内コントロールアダプタ

MKN15

携帯電話

携帯電話でカメラの画像を見るには、以下の機能が必要です。

■「 みえますねっとHome」サービス(有料)、または「 みえますねっとLite」サービス(有料)に加入の場合

- 320x240(QVGA)以上のJPEG画像表示に対応
- NTTドコモ製、au(KDDI)製、SoftBank製のウェブブラウザを搭載していること(iPhoneなどのスマートフォン除く)

■「みえますねっと」サービス(有料)に加入の場合

- 320x240(QVGA)以上のJPEG画像表示に対応
- NTTドコモ製、au(KDDI)製、SoftBank製のウェブブラウザを搭載していること

お知らせ

- その他に接続できる機器の機種や最新情報は、パナソニックのサポートウェブサイト(http://panasonic.co.jp/pcc/products/sensor/support/info.html)を参照してください。

パソコン

カメラに接続できるパソコンに以下の動作環境が必要です。

OS	日本語 Microsoft® Windows Vista®、Microsoft® Windows® XP Microsoft Windows 7
CPU※	Pentium® 4 (3 GHz)以上
プロトコル	TCP/IP(HTTP、TCP、UDP、IP、DNS、ARP、ICMP)プロトコルがインストールされていること
インターフェース	10/100 MbpsのLANカードが装備されていること
ウェブブラウザ	Internet Explorer® 6、Internet Explorer 7、Internet Explorer 8(日本語版)

※ ここに記載しているCPUよりも性能が低いCPUの場合、画像更新速度は落ちます。

取扱説明書（本書）の表記について

本書内での表記について

- 本書では、「センサーカメラ」を「カメラ」と表記しています。また、「ビエラ」は「テレビ」、「ディーガ」は「レコーダー」と表記しています。
- 本書では、「テレビ」、「レコーダー」、「テレビドアホン」、「パソコン」を総称して、「各機器」と表記していることがあります。
- 本書で使用しているテレビのイラストや操作手順はTH-P50G1、レコーダーはDMR-BW950、テレビドアホンはVL-SWN350KLを代表として記載しています。
- 本書で使用しているカメラの画面は、VL-CM210、VL-CM260を代表として記載しています。

マーク表記について

お願い……………操作上、お守りいただきたい重要事項や禁止事項を記載しています。必ずお読みください。

お知らせ……………操作の参考となることや、補足説明を記載しています。

(☞○ページ) ………………説明上、参照していただきたいページを記載しています。

商標/登録商標について

- Microsoft、Windows、Windows VistaおよびInternet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Pentium は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- 「アクトビラ」ロゴおよび「acTVila」、「アクトビラ」は、㈱アクトビラの商標です。
- 本製品のソフトウェアの一部に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- Microsoft Corporationのガイドラインにしたがって、画面写真を使用しています。
- QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- その他、本書に記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。

もくじ

ご使用の前に

接続・登録

操作する

必要なとき

困ったとき

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ **誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。**

警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ **お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。**
（次は図記号の例です。）

	気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない）

禁　止

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

⚠警告

電源プラグのほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

●電源プラグをコンセントから抜き、乾いた布でふいてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

電源プラグを抜き差しするときは本体 (金属でない部分) を持つ

感電の原因になります。

煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは、すぐに電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

●使用を中止し、販売店へご相談ください。

落下させたり、強い衝撃を加えない

禁　止

けがの原因になります。

●付属の安全ワイヤーを確実に取り付けてください。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100 V 以外での使用はしない

禁　止

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

（次ページにつづく）

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠ 警告

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

雷が鳴ったら送電装置・電源コード・電源プラグに触れない

接触禁止

感電の原因になります。

分解・修理・改造しない

分解禁止

火災・感電の原因になります。

- 修理は販売店へご相談ください。

本製品内部にクリップやピンなど金属物や異物を入れない

禁　止

感電の原因になります。

本体およびスタンドに直接水をかけない (VL-CM240/VL-CM260)

禁　止

火災・感電の原因になります。

ケーブルを引っ張ったり、ぶらさがったり、コネクター部に無理な力を加えない

禁　止

カメラの破損、または落下によるけがの原因になります。

本体 (VL-CM210) および送電装置をぬらさない (防水構造ではありません。)

水ぬれ禁止

近くに花びん、コップなどを置かないでください。
水などがこぼれて発火・感電の原因になります。

- ぬらした場合は、電源プラグを抜いて販売店にご相談ください。

⚠ 警告

センサー範囲調整キャップは、乳幼児の手の届くところに置かない (VL-CM240/VL-CM260)

禁　止

誤って飲み込む恐れがあります。

●万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

⚠ 注意

湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない

禁　止

火災・感電の原因になることがあります。

長時間使用しないときや、お手入れするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグを抜く

漏電・感電の原因になることがあります。

CD-ROM は、オーディオ用 CD プレーヤーでは絶対に再生しない

禁　止

大音量によって耳に障害を与えたり、スピーカーを破損する恐れがあります。

火気を近づけない

火気禁止

火災の原因になることがあります。

（次ページにつづく）

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠ 注意

自分で設置工事および配線工事をしない

禁　止

設置に不備があると、火災・感電・事故・水漏れの原因になることがあります。

LED ライト点灯時にライトを直視しない (VL-CM260)

禁　止

目を傷める原因になることがあります。

LED ライト点灯から消灯後しばらくの間、または、直射日光の当たる場所では放熱用アルミダイカスト部にはさわらない (VL-CM260)

高温注意

アルミダイカスト部

アルミダイカスト部が高温になっていることがあり、やけどの原因になることがあります。

放熱用アルミダイカスト部を布などで覆わない (VL-CM260)

禁　止

本体が高温になりやけどの原因になることがあります。

スピーカーに耳を近づけて使用しない

禁　止

急に大きな音が出るので、聴覚障害を起こす原因になることがあります。

ご使用上のお願い

正しくお使いいただくためのお願い

本製品は涼しくて湿気が少なく、なるべく温度が一定のところに設置してください。(VL-CM210)
動作温度：0 ℃～ 40 ℃
動作湿度：20 % ～ 80 %
(ただし、結露なきこと)

本製品は直射日光や雨どいなどから直接水がかかるところを避けて設置してください。(VL-CM240/VL-CM260)
動作温度：－20 ℃～ 50 ℃
動作湿度：20 % ～ 90 %
(ただし、結露なきこと)

パソコンのモニター上に長時間同じ画像を表示させると、モニターに損傷を与えることがあります。
スクリーンセーバーの使用をお勧めします。

レンズカバーや人感(熱)センサーにキズや汚れをつけないでください。
きれいに撮影できなくなったり、正しく検知できなかったり、変形や故障の原因になります。

冷・暖房機や冷・暖房機の室外機の近くには設置しないでください。
変形・変色または故障・誤動作の原因になります。

CD-ROMの表面に文字を書いたり、ラベルをはらないでください。
信号面に指紋や傷をつけたりしないでください。
データが正常に読み取れなくなります。

本製品に磁石など磁気をもっている物を近づけないでください。
磁気の影響を受けて動作が不安定になります。

「データ/電源入力」端子内部に触れないでください。
故障の原因になります。

直射日光やハロゲン光などの高輝度の被写体を、長時間映さないでください。
撮像素子が破損する原因になります。

お手入れの際は、電源を切ってください。
誤動作の原因になります。

直射日光のあたる場所には設置しないでください。
周囲の温度が動作温度以内でも局部的に高温になりますので、人感センサーの誤動作、本製品の変形・変色または故障・誤動作の原因になります。

■本製品背面のキャビネットは、サービスマン以外開けないでください。(故障の原因になります。)
■本製品は日本国内用です。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。
■この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
■停電などの外部要因により生じたデータの損失ならびに、その他直接、間接の損害につきましては、当社は責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

ご使用上のお願い

セキュリティに関するお願い

カメラをご使用になる場合、下記のような被害を受ける場合が想定されますので、セキュリティ対策を十分に行ってください。

●カメラを経由したお客様のプライバシー情報の漏えい
●悪意の第三者によるカメラの不正操作
●悪意の第三者によるカメラの妨害や停止

行うべきセキュリティ対策は下記のとおりです。

■**インターネットからの不正な攻撃から守るため、最新のファームウェアを入手してバージョンアップする。バージョンアップを怠ると、アクセスできなくなったり、情報の漏えいにつながる場合があります。 バージョンアップするにはパソコンが必要です。**(☞100ページ)
■**パソコンを使ってカメラへアクセスするためのユーザー名/パスワード、カメラに対する設定情報や利用情報(カメラ画像・音声)は、お客様の責任管理下にあります。それらの情報が、第三者に漏れないように適切に管理してください。**
■**カメラを盗難に遭いにくい場所に設置する。**
■**以下のような場合は、カメラを初期化して工場出荷値に戻す。**(☞98ページ)
●当社が関与できない外部業者に修理を依頼するとき。
●他人に譲渡するとき。
●廃棄するとき。
■**カメラにアクセスした後は、セキュリティ強化のため、必ずすべてのブラウザを閉じてください。**
■**パスワードはセキュリティ強化のため、定期的に変更してください。**

プライバシー・肖像権について

カメラの設置や利用につきましては、ご利用されるお客様の責任で被写体のプライバシー(マイク内蔵モデルにあっては、マイクで拾われる音声に対するプライバシーを含む)、肖像権などを考慮のうえ、行ってください。

※「プライバシーは、私生活をみだりに公開されないという法的保障ないし権利、もしくは自己に関する情報をコントロールする権利。また、肖像権は、みだりに他人から自らの容ぼう・姿態を撮影されたり、公開されない権利」と一般的に言われています。

AVC/H.264について

本製品は、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、以下に記載する行為に係るお客様の個人的かつ非営利目的の使用を除いてはライセンスされておりません。

(i) 画像情報をAVC規格に準拠して(以下、AVCビデオ)記録すること。
(ii) 個人的活動に従事する消費者によって記録されたAVCビデオ、または、ライセンスをうけた提供者から入手したAVCビデオを再生すること。

詳細についてはMPEG LA, LLCホームページ (http://www.mpegla.com)をご参照ください。

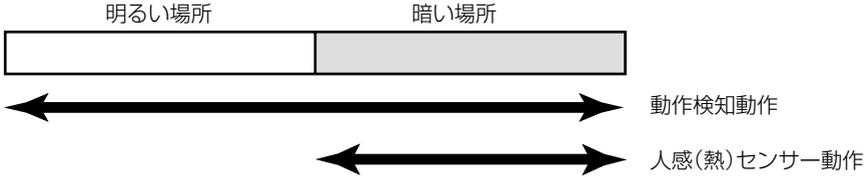
その他

●設置説明書に従わず、正しく設置されなかった場合などの故障および事故について当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
●カメラの使用が終了されましたら、万一の場合の落下防止のため、放置せず速やかに撤去してください。

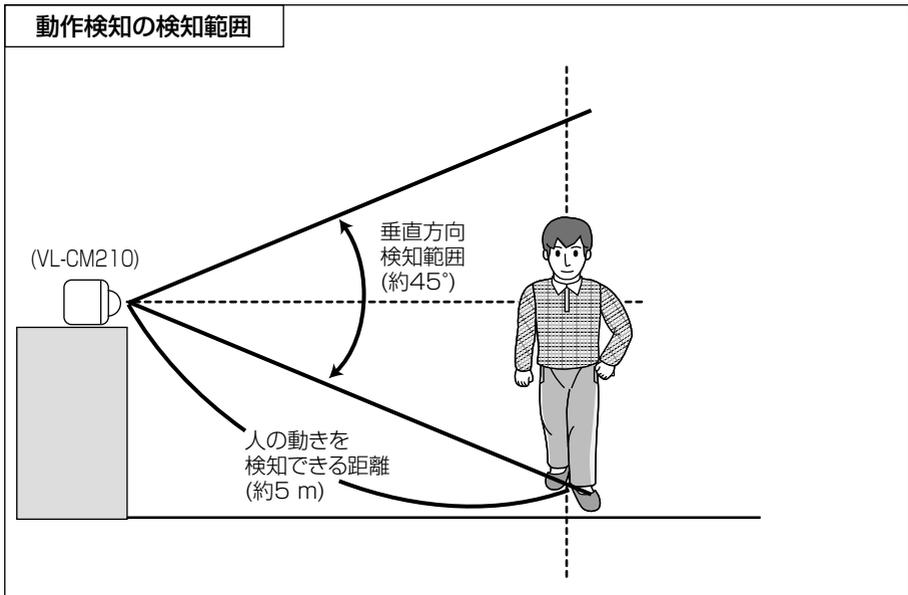
設置上のお願い

動作検知と人感(熱)センサーの検知範囲と特性を理解したうえで、適切な場所にカメラを設置してください。

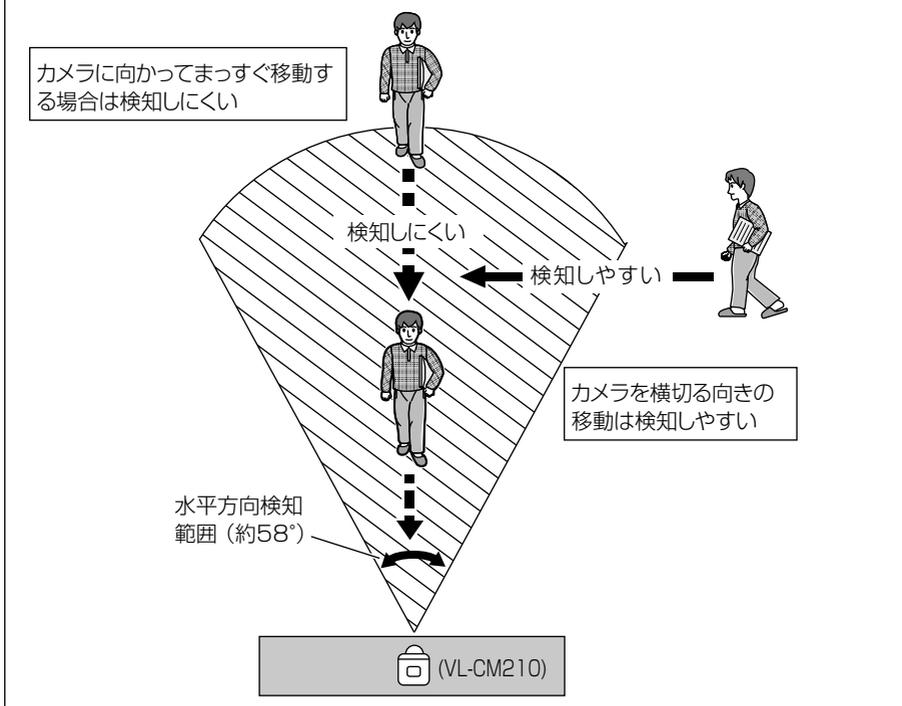
動作検知と人感(熱)センサーの検知範囲と特性

動作検知および人感(熱)センサーの動作は、明るさにより異なります。

●明るさの判断は、画像の明るさに応じてカメラが自動で行います。

動作検知について

カメラが撮影した画像内の変化を検知します。

●動いている被写体と背景の色が似ているときは、動作を正しく検知しない場合があります。
●外部照明の点灯時など、全体的に明るさが急変する場合は、誤って動作検知する場合があります。
●LEDライトの点灯/消灯の直後最長2秒間は、動作検知が動作しません。(VL-CM260)

(次ページにつづく)

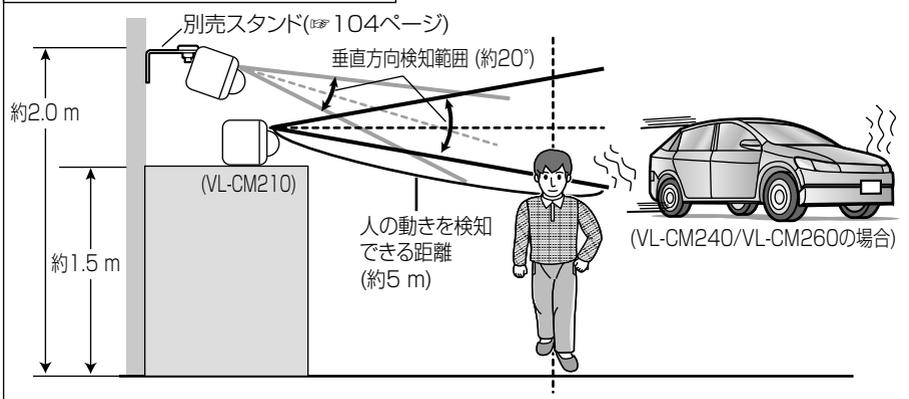
設置上のお願い

●暗くなると検知しにくくなります。

●動作検知機能は、動きの変化を動体の輪郭の変化と輝度変化によって検知しています。これは、太陽光などによる全体的な明るさの変化で誤って動作検知することを軽減するためです。

●「みえますねっとHome」/「みえますねっとLite」を除き、各機器へセンサー通知するためのセンサー検知の間隔は工場出荷の状態で約１分です。検知後の約１分※は、各機器へのセンサー通知は行いません。
※センサー検知の間隔は「通知画面終了時間設定」で変更できます。（☞89ページ）

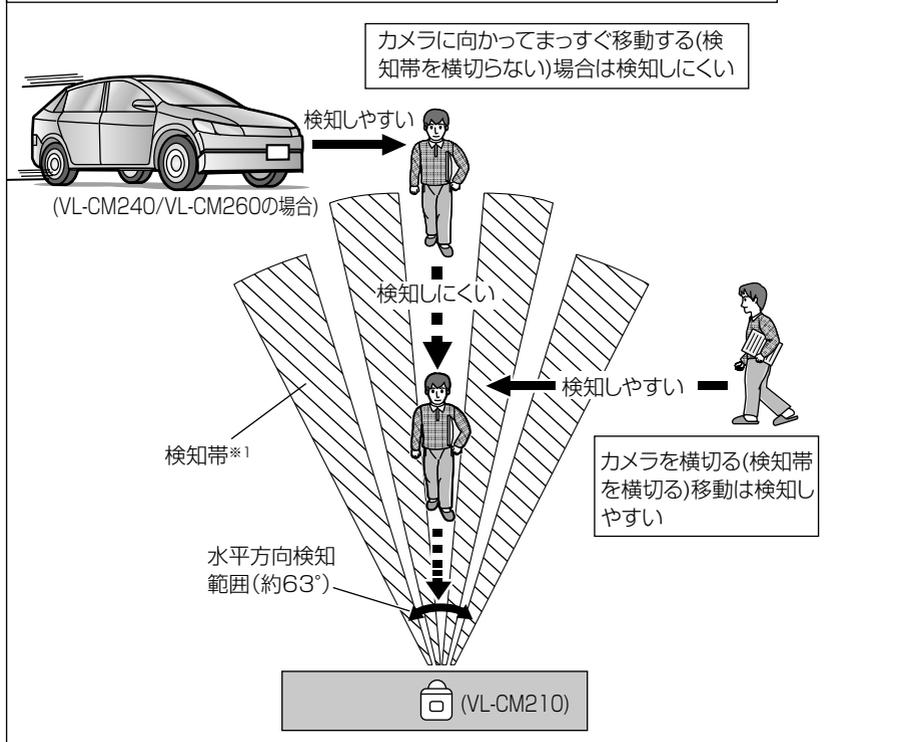
人感(熱)センサーについて

人や動物などの温度をもつものから自然に放射されている赤外線による温度変化を検知するセンサーです。（屋外設置の場合、車のマフラーやボンネットなどの外気温との差が大きいものに反応します。）

人感（熱）センサーの検知範囲
（周囲の温度が約 20 ℃のとき）

- 夏場など気温が高いときは、被写体(人の体温など)との温度差が小さくなり、センサー検知しにくくなります。逆に、夜間や冬場など気温が低くなったときは、温度差が大きくなるため、センサー検知しやすくなります。
- カメラで撮影したい方向に道路がある場合は、通行している車に反応することがあります。カメラの撮影方向に道路がこないようにしてください。カメラの設置について詳しくは、設置説明書をご覧ください。(VL-CM240/VL-CM260)
- 別売のスタンドを使用することにより、カメラの設置角度を任意に設定でき、人感(熱)センサーを有効に使用することができます。(VL-CM210)
- パン/チルト機能を使用してレンズの向きを変更している場合、人感(熱)センサーに反応した人などが映らないことがあります。(VL-CM210)

（次ページにつづく）

設置上のお願い

人感（熱）センサーの特性（検知しやすい向き、検知しにくい向き）
（周囲の温度が約 20 ℃のとき）

●暗いときにのみ、動作します。

※1 熱を検知する帯で、人感(熱)センサーから複数本出ています。
この検知帯域に熱源(人や車など)が出入りすると、温度変化が発生します。
センサーはその温度変化を検知して動作します。
上図の破線矢印(■■■■▶)のように、カメラに向かってまっすぐ移動すると、検知帯への出入り口が少ないために検知しにくくなります。

●「みえますねっとHome」/「みえますねっとLite」を除き、各機器へセンサー通知するためのセンサー検知の間隔は工場出荷の状態で約１分です。検知後の約１分※2は、各機器へのセンサー通知は行いません。

※2 センサー検知の間隔は「通知画面終了時間設定」で変更できます。(☞89ページ)

付属品・添付品の確認

不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

付属品

全品共通

□送電装置 1個

□壁掛け金具 1個

□ねじA (4 mm×20 mm)
VL-CM210 .... 3本

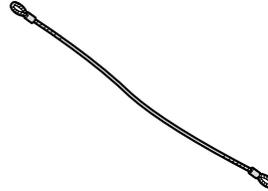
壁と安全ワイヤー取り付け用　壁掛け金具取り付け用

VL-CM240/VL-CM260........... 6本

スタンドカバーとスタンドベース取り付け用　壁掛け金具取り付け用

□ワッシャー(大) 1個
(壁と安全ワイヤー取り付け用)

□ワッシャー(中)
(本体と安全ワイヤー取り付け用) .. 1個

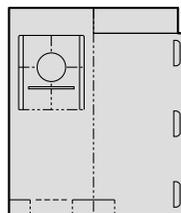
□安全ワイヤー 1本
(長さ 約0.3 m)

VL-CM210

□LANケーブル 1本
(長さ 約3 m)

□ワッシャー(小) 2個
(壁掛け用)

□ねじD (2.6 mm×10 mm)........ 1本
(本体と安全ワイヤー取り付け用)

□ねじE (3.5 mm×20 mm) 2本
(壁掛け用)

付属品・添付品の確認

添付品（全製品共通）

☑取扱説明書(本書)............................1冊
□登録ガイド.......................................1部
□設置説明書.......................................1冊
□セットアップCD-ROM.................1枚
(パソコン用セットアップソフトウェア)
□保証書...1式

□カメラ作動中ステッカー................1枚
□QRコードシール※
(本体にはり付け)...........................1枚
□みえますねっとHome/
みえますねっとLiteガイド............1部
□みえますねっとガイド....................1部

※「みえますねっとHome」サービス(有料)または「みえますねっとLite」サービス(有料)の登録時に使用します。必ず本体からはがして、送電装置の指定の場所にはり付けてなくさないようにしてください。

各部のなまえとはたらき

VL-CM210本体

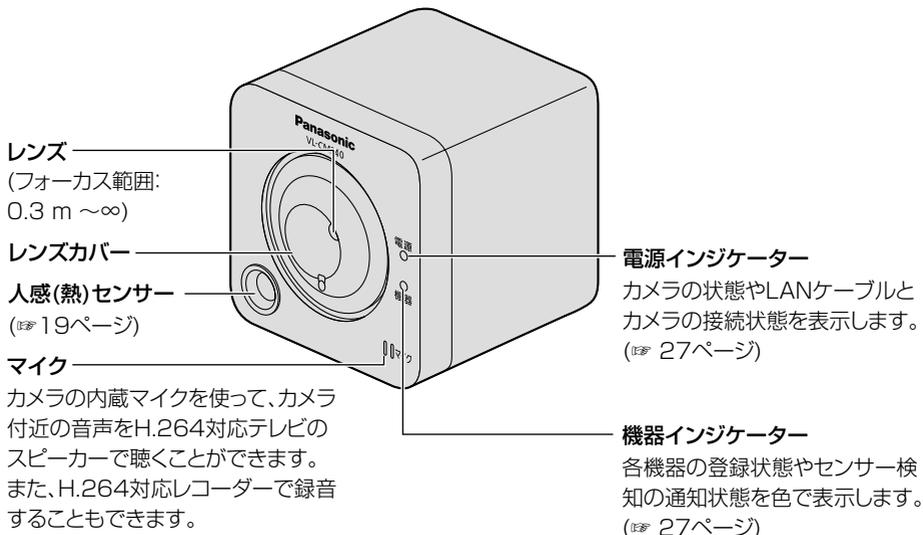
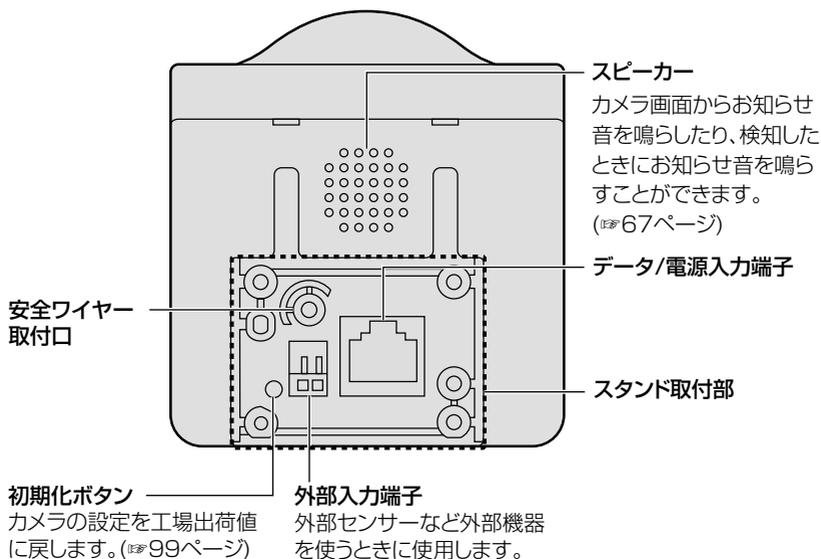
≪正面≫

≪背面≫

各部のなまえとはたらき

VL-CM240本体

≪正面≫

≪底面≫

お知らせ

●製造番号(S/N)、MACアドレスは本体背面のラベルを確認してください。

VL-CM260本体

≪正面≫

放熱用アルミダイカスト部

LEDライト
LEDライトの点灯のしかたは照明設定画面で切り換えることができます。(☞79ページ)

レンズ
(フォーカス範囲:
0.3 m ～∞)

レンズカバー

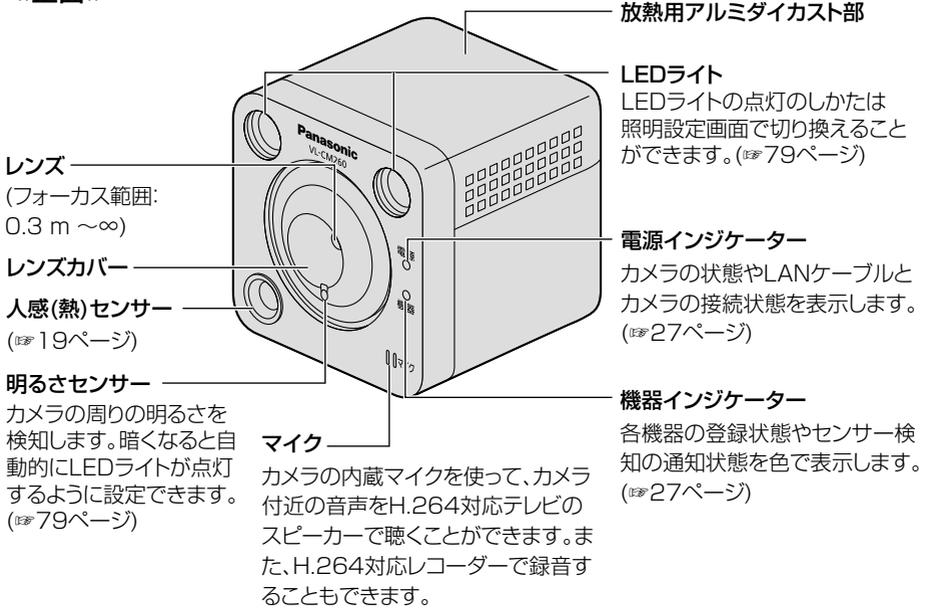
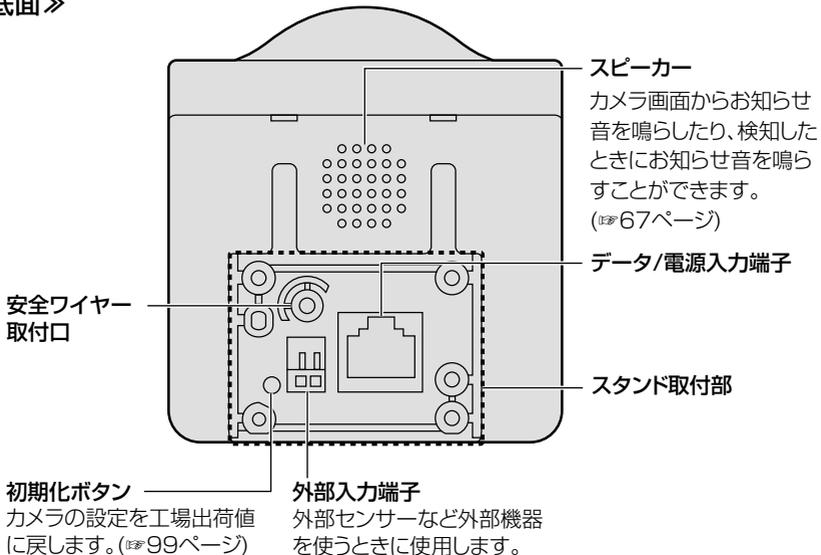
人感(熱)センサー
(☞19ページ)

明るさセンサー
カメラの周りの明るさを検知します。暗くなると自動的にLEDライトが点灯するように設定できます。(☞79ページ)

電源インジケーター
カメラの状態やLANケーブルとカメラの接続状態を表示します。(☞27ページ)

機器インジケーター
各機器の登録状態やセンサー検知の通知状態を色で表示します。(☞27ページ)

マイク
カメラの内蔵マイクを使って、カメラ付近の音声をH.264対応テレビのスピーカーで聴くことができます。また、H.264対応レコーダーで録音することもできます。

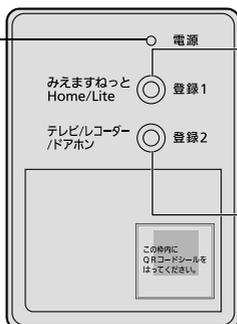
≪底面≫

お知らせ

●製造番号(S/N)、MACアドレスは本体背面のラベルを確認してください。

各部のなまえとはたらき

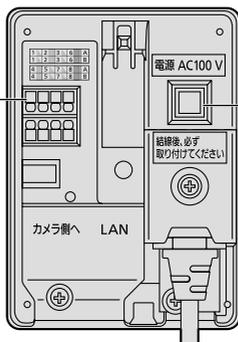
送電装置

LANケーブルで、DC電源をカメラに供給します。

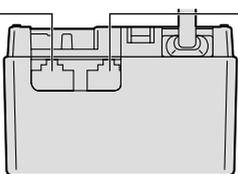
電源インジケーター
電源とカメラの状態を表示します。(☞ 27 ページ)

登録 1 ボタン
「みえますねっと Home/ みえますねっと Lite」サービスに申し込む場合に使います。
(☞ みえますねっと Home/ みえますねっと Lite ガイド)

登録 2 ボタン
カメラを登録モードに切り替えます。

●リセット(再起動):登録１ボタンと登録２ボタンを同時に３秒以上押すと、送電装置のリセット(再起動)を行います。カメラも再起動します。

カメラ側直結端子
コネクターがついていない LAN ケーブルを接続するときに使用します。(☞設置説明書)

電源線直結端子
電源線を直結で接続する場合に使用します。
直結接続で使用する場合、接続工事には電気工事士の資格が必要です。(☞設置説明書)

≪底面≫

カメラ側へ端子
カメラ側に接続する端子です。

LAN 端子
ハブまたはブロードバンドルーターや各機器に接続する端子です。

お 願 い

●「カメラ側へ」端子(底面)には、カメラに接続されているLANケーブル以外を接続しないでください。
●カメラからのLANケーブルは「カメラ側直結」端子(背面)または「カメラ側へ」端子(底面)のどちらか一方にのみ接続できます。
●「カメラ側へ」端子(底面)とカメラ本体の「データ/電源入力」端子間はカテゴリー5のストレートLANケーブルを使用してください。クロスケーブルを使用した場合、カメラに電源が入りません。
●カメラから送電装置までのLANケーブルの長さはVL-CM210、VL-CM240で60 m以内、VL-CM260で30 m以内となるようにしてください。

インジケーターの表示について

カメラの機器インジケーターと電源インジケーター、送電装置の電源インジケーターともに、色と点灯、点滅、消灯によりカメラの状態を示します。

■ 電源インジケーター(カメラ)

インジケーター表示	カメラの状態
オレンジ点滅➡緑点滅➡緑点灯	電源投入時に、ネットワーク接続
緑点灯	待機中または通信中
早い緑点滅	みえますねっとHome/みえますねっとLite登録処理中
オレンジ点灯	ネットワーク未接続
オレンジ点滅	ネットワーク未接続、またはバージョンアップ中
オレンジ点滅➡消灯	初期化ボタンを押下 (約1分後に再起動)
赤点灯	かくれンズ中
赤点滅	異常 (カメラが故障)

■ 機器インジケーター(カメラ)

テレビドアホン(VL-SWN350KL,VL-SWN352KL,VL-SWN355KL)に接続したときは、テレビドアホンの取扱説明書および、画面をご確認ください。

インジケーター表示	カメラの状態
緑点灯	正常 (カメラからのセンサー検知通知を、各機器で受信可)
消灯	・ 未登録 (カメラが各機器に登録されていない) ・ 設置確認画面表示中
オレンジ点滅	登録モード中 (カメラを各機器に登録可能)
オレンジ点灯	カメラからのセンサー検知通知を、各機器で受信不可
赤点滅※1	登録失敗 (カメラの各機器への登録失敗)

※1：設置確認画面でセンサー検知すると赤点滅します。

■ 電源インジケーター(送電装置)

インジケーター表示	カメラの状態
オレンジ点灯	カメラ未接続時
オレンジ点滅※2 (1秒間に1回)	登録モード中 (カメラを各機器に登録可能)
オレンジ点滅(1秒間に2回)	異常状態(異常電圧検知)
緑点灯	通常モード(カメラ接続確認完了)
緑点滅※2	登録ボタン押下後、みえますねっとHome/みえますねっとLite登録中
緑とオレンジの交互点滅	電源供給時の異常
赤点灯	異常状態(異常電圧検知時)

※2：カメラの設定画面より登録モード、または、みえますねっとLiteに登録した場合、送電装置インジケーターはオレンジ点滅または緑点滅には変わりません。

カメラを使うまでのながれ

接続・登録は以下の手順で行います。詳しくは、該当箇所をご覧ください。

1	**カメラと各機器を仮接続する** ・カメラをテレビ、レコーダー、テレビドアホンなど各機器に登録するために仮接続を行います。	☞32ページ
2	**カメラを各機器に登録する** ・各機器でカメラの画像を見るために登録を行います。 ・携帯電話で画像を見る場合は、「みえますねっとHome」サービス、「みえますねっとLite」サービスまたは「みえますねっと」サービスに登録を行います。 ・外出先のパソコンでカメラの画像を見るなど、インターネット経由でカメラにアクセスするにはインターネット公開とみえますねっと登録を行います。(☞49ページ)	テレビの場合 ☞33ページ レコーダーの場合 ☞38ページ テレビドアホンの場合 ☞42ページ 携帯電話の場合 ☞53ページ
3	**カメラの画像を見る** ・各機器の画面でカメラ画像または録画画像を確認します。	テレビの場合 ☞35ページ レコーダーの場合 ☞40ページ テレビドアホンの場合 ☞44ページ パソコンの場合 ☞46ページ
4	**カメラの基本設定をする** 機器ごとに、以下の設定を行います。 ・カメラ名(テレビドアホンでは設定できません) ・電源周波数(テレビドアホンでは設定する必要はありません) ・日付・時刻(レコーダー、テレビドアホンでは設定する必要はありません)	☞必要なとき 74～75ページ

ここからは、設置の流れとなります。詳しくは設置説明書をご覧ください。

5	**センサーについて理解する** ・ カメラのセンサーには、動作検知と人感(熱)センサーの2種類があります。この2つのセンサーがどのように反応して画像を映すか理解します。	☞設置説明書

6	**カメラを設置する** ・ 実際に使いたい場所で、カメラの画像やセンサー検知の確認をします。正常に動作したら実際に配線、設置をします。	☞設置説明書

■ 携帯電話を使ってカメラの画像を見るには

カメラに携帯電話を接続・登録する必要はありません。
携帯電話を使って画像を見るには、「みえますねっとHome」サービス(有料)、「みえますねっとLite」サービス(有料) または「みえますねっと」サービス(有料)に申し込む必要があります。
詳しくは、添付の「みえますねっとHome/みえますねっとLiteガイド」、「みえますねっとガイド」または「携帯電話でカメラの画像を見る」(☞53ページ)、「携帯電話でカメラを操作する」(☞68ページ)を参照してください。

お知らせ

- 画像更新速度は、各機器の機種やお使いの環境により変わることがあります。
- 各機器で画像を同時に参照した場合やお使いのネットワーク環境により、動画の画質が落ちることや音声が途切れることがあります。
- 複数の機器でカメラの画像を同時に表示したり、録画した場合、画像の乱れや一時的に停止したりすることがあります。

カメラを使うまでのながれ

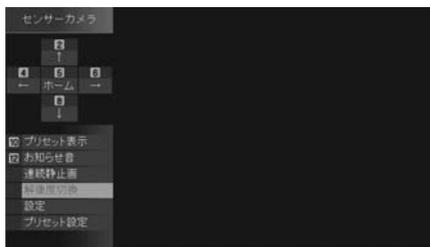
カメラの登録モード/通常モードについて

カメラには2つの動作モードがあります。

■ 登録モード

カメラを各機器に登録するためのモードです。登録モード時は、カメラの画像を見る、センサー検知やレコーダーでの録画、カメラの設定変更などを行うことはできません。
送電装置の登録2ボタンを押してから約5分間は機器インジケーターがオレンジ点滅になり登録モードで動作します。
登録モードに入って約5分後やカメラを各機器に登録した後は、自動的に通常モードに戻ります。
複数の機器に登録する場合は、各機器に登録するごとに送電装置の登録2ボタンを押して、カメラを登録モードにしてください。
登録モード中のカメラにアクセスすると「登録モード中画面」もしくは「アイコン付き画像」が表示されます。
連続静止画表示中および静止画を更新した場合は「アイコン付き画像」が表示されます。

アイコン付き画像	登録モード中画面
	現在、登録モード中です。 登録完了後に再度アクセスしてください。

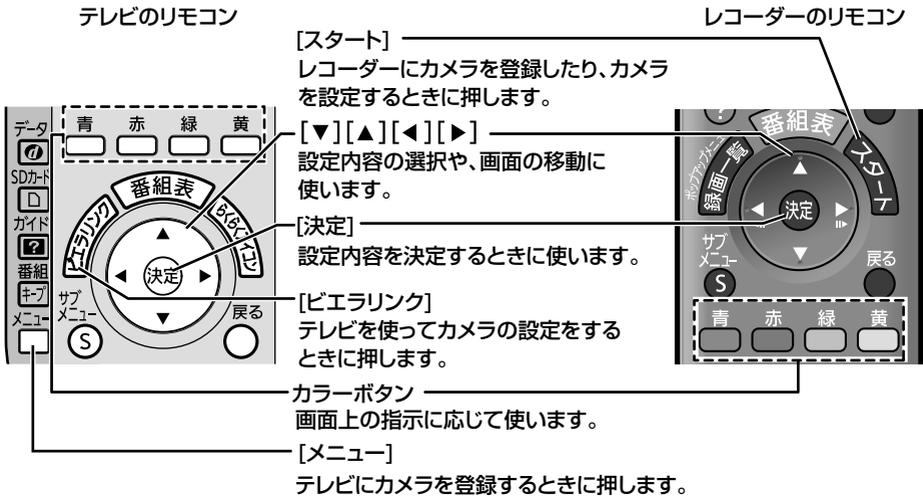
動画表示中または録画中に登録モードにすると表示および録画が終了します。
ただし、接続機器によっては、カメラ画面のメニューは表示されていますが操作はできません。

■ 通常モード

通常、カメラの画像を見たり操作したりするときは、通常モードで動作します。このモードでは、他の機器にカメラを登録することができません。

お知らせ

●カメラの設定メニューで登録モードに切り換えることもできます。(☞82ページ)

リモコンの操作について

カメラをテレビやレコーダーに登録したり、画像を見る場合はリモコンの[決定]などで操作します。本書では、このボタンを[▼][▲][◀][▶][決定]と記載しています。
メニュー項目に番号が割り振られている場合は、リモコンのチャンネルボタンを使って選ぶことができます。

お知らせ

● 機器によってリモコンの形状や操作は異なります。
詳細については、ご使用の機器の取扱説明書をご覧ください。

カメラ画面の操作について

リモコンの[▼][▲][◀][▶][決定]ボタンを使って操作します。また、メニュー項目に番号が割り振られている場合は、リモコンのチャンネルボタンを使って選ぶことができます。

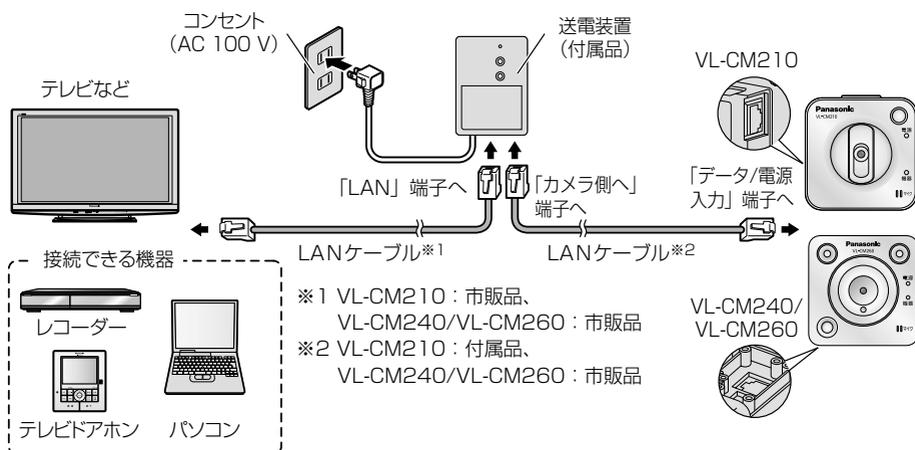
センサーカメラ　設定メニュー

1 カメラ名設定
2 電源周波数設定
3 日付時刻設定
4 センサー設定
5 画面設定
6 お知らせ音設定
7 登録機器
8 カメラ情報表示
11 詳細設定
12 カメラ画面に戻る

センサーカメラ
VL-CM210

リモコンの「上／下」で項目を選び「決定」を押します。
リモコンのチャンネルボタンでも選択できます。

各機器と仮接続する

カメラに各機器やパソコンを仮接続する方法を説明します。

1 **カメラと送電装置をLANケーブルで接続する**

●LANケーブルは送電装置の「カメラ側へ」端子に差し込んでください。

2 **各機器と送電装置をLANケーブルで接続する**

●LANケーブルは送電装置の「LAN」端子に差し込んでください。

3 **送電装置の電源を入れる**

●電源コードの電源プラグをコンセントに差し込んでください。
●電源を直結で接続する場合も、仮接続では電源コードを使用してください。

4 **各機器の電源を入れる**

5 **約3分（テレビドアホンの場合は約1分）待ってから登録操作を行う**

お知らせ

●送電装置は独自方式で、PoE(Power over Ethernet)ではありません。送電装置の「カメラ側へ」端子にカメラ以外の機器を接続しないでください。
●LANケーブルは、下記仕様の市販品をお買い求めください。
LANケーブル：カテゴリー5以上、ストレートケーブル
●レコーダーで録画したカメラ画像を見るには、別途テレビが必要です。
●接続できる機器の品番については、「接続できる機器について」(☞6 ページ)を参照してください。

テレビでカメラの画像を見る

ここでは、カメラ画像をテレビで確認できるようになるまでを説明します。
H.264対応のテレビをご使用の場合は、音声を聴くこともできます。

カメラをテレビに登録する

●カメラをテレビに登録します。カメラをテレビに登録すると、カメラにもテレビの情報が登録されます。

お知らせ

●1台のカメラにつき、最大8台のテレビに登録できます。
●テレビに複数のカメラを登録する場合は、1台ずつ登録してください。
●本書では、TH-P50G1を例に説明しています。操作の詳細についてはテレビの取扱説明書をご覧ください。

テレビのリモコンを使って、カメラをテレビに登録します。

1 **リモコンの[メニュー]を押して[▼][▲]で「設定する」を選び、[決定]を押す**

2 **[▼][▲]で「初期設定」を選び、[決定]を押す**

3 **[▼][▲]で「設置設定」を選び、[決定]を3秒以上押す**

●テレビの機種によっては、「ネットワーク関連設定」を選び、[決定]を3秒以上押してください。

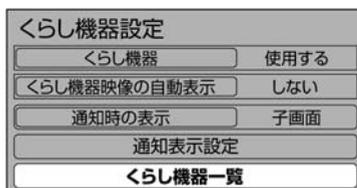
4 **[▼][▲]で「くらし機器設定」を選び、[決定]を押す**

●手順３で「設置設定」を選択した場合、「くらし機器設定」は「設置設定」の２ページ目にあります。

5 **[▼][▲]で「くらし機器」を選び、[決定]を押す**

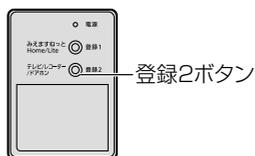
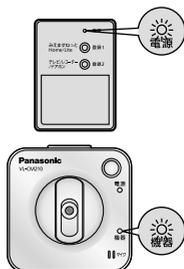
6 **「くらし機器を使用するに設定しますか？」のメッセージ画面で[◀][▶]で「はい」を選び、[決定]を押す**

●メッセージを確認したら、[戻る]を押してください。メッセージについては、テレビの取扱説明書を参照してください。

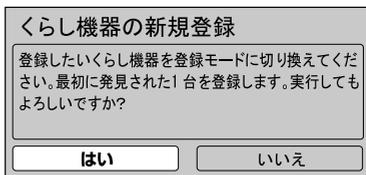
7 **[▼][▲]で「くらし機器一覧」を選び、[決定]を押す**

8 **リモコンのカラーボタンの[緑](新規登録)を押す**

（次ページにつづく）

テレビでカメラの画像を見る

9 カメラを登録モードにするため、送電装置の登録2ボタンを押す（1秒以上長押し）

10 電源インジケーター(送電装置)または機器インジケーター(カメラ)がオレンジ点滅をするのを確認する

- **電源インジケーター(送電装置)または機器インジケーター(カメラ)が点滅をしはじめてから、 約５分以内 に手順11の操作を行ってください。**
- 登録モードについては、30ページを参照してください。
- 同時に複数のカメラを登録することはできません。複数のカメラを登録する場合は、手順8から1台ずつ行ってください。

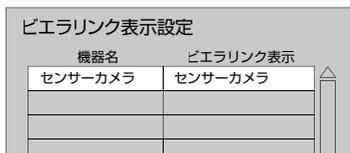
11 [◀][▶]で「はい」を選び、[決定]を押す

- 登録モードのカメラを検索し、自動的に登録を行います。登録が完了すると、登録が完了したセンサーカメラと機種名が表示されます。表示されない場合は手順8から操作し直してください。
- メッセージを確認したら、[戻る]を押してください。メッセージについては、テレビの取扱説明書をご覧ください。

12 リモコンのカラーボタンの[赤](ビエラリンク設定)を押す

- テレビの[ビエラリンク]メニューにカメラを表示するために登録します。

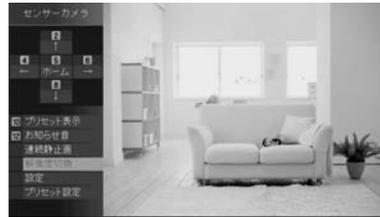
13 リモコンのカラーボタンの[緑](新規登録)を押す

14 [▼][▲]でセンサーカメラを選び、[決定]を押す

- センサーカメラが、「ビエラリンク」メニューに追加されます。

カメラの画像をテレビで見る

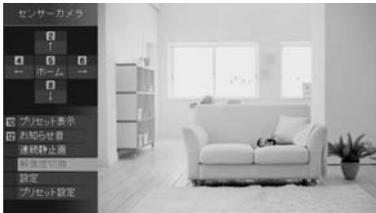
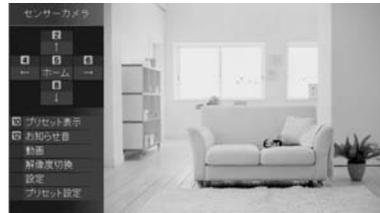
カメラの登録が正常に完了しているか確認します。

1 リモコンの[ビエラリンク]を押す

2 [▼][▲][◀][▶]でセンサーカメラを選び、[決定]を押す

●「カメラ画面」が表示されれば、正常に登録されています。
●テレビに戻るには、各放送ボタン(デジタル、アナログ、BS、CS)を押してください。

お知らせ

●動画と音声は、実際よりも数秒間、遅延することがあります。
●テレビに複数のカメラを登録している場合は、カメラの画像をマルチ画面で表示できます。マルチ画面を表示するには、テレビの「ビエラリンク」メニュー画面で「マルチ表示」を選択してください。マルチ画面上でカメラの画像を選ぶと、それぞれのカメラのカメラ画面を表示します。
（テレビはマルチ画面対応機種のみ）
●テレビの電源を入れた直後は、すぐにアクセスできないことがあります。約3分(DHCP機能つきルーターを使用しているときは約1分)待って、操作を行ってください。
●H.264対応テレビではカメラの画像は動画で表示されます。
「連続静止画」、「動画」ボタンで連続静止画、動画の切り換えができます。

動画表示

連続静止画表示

●動画を同時に表示できるのは接続台数4台までです。
すでに4台の機器で動画を表示している場合は、接続制限のメッセージが表示されます。
[はい]を選んで[決定]を押すと連続静止画を表示します。

●各機器で画像を同時に参照すると動画の画質が落ちたり、音声が途切れることがあります。
●H.264非対応のテレビでは表示される画像はコマ送りの画像(連続静止画)になります。
●連続静止画の画像の解像度は、解像度切換ボタンで切り換えることができます。(☞61ページ)
●動画の解像度は変更できません。

接続・登録

テレビでカメラの画像を見る

カメラを設定する

カメラを正しく使うには、はじめに次にあげた項目の初期設定を行う必要があります。

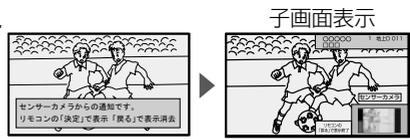
●**カメラの名前** (☞74ページ)
複数のカメラを設置している場合など、カメラに名前をつけることで、どのカメラの画像か、簡単に判別できます。工場出荷時は「センサーカメラ」に設定されています。

●**電源周波数** (☞74ページ)
お使いの地域に合わせて、電源周波数を50 Hz(東日本)または60 Hz(西日本)に設定してください。工場出荷時は、「50 Hz(東日本)」に設定されています。

●**カメラの日付と時刻** (☞75ページ)
カメラに日付・時刻を設定します。

カメラからの通知を受ける

1　カメラから通知メッセージが表示されているときに、[決定]ボタンを押す

子画面表示

●H.264対応のテレビでは、子画面で連続静止画が表示されます。
●テレビの機種により、通知メッセージやカメラ画像の表示方法が異なることがあります。また、メッセージにしたがって操作すると全画面表示に切り換えることもできます。
●H.264対応のテレビで全画面表示は、動画で表示されます。
H.264非対応のテレビでは連続静止画の画像が表示されます。
●子画面の左と全画面の左下のタイムバーは、この画面を表示している残り時間を表示します。
水色の四角1個で約10秒のめやすになります。（初期設定は60秒です。）
画面の表示時間（通知画面終了時間設定）は設定メニューで変更できます。(☞89ページ)

全画面表示

●「プレ画像」は全画面表示対応機種のみ表示することができます。
「プレ画像」を選び、[決定]ボタンを押すと検知前後の画像4枚を表示します。
●「プレ画像」は、通知を受けてから「通知画面終了時間設定」で設定した時間の間のみ、参照することができます。
●リモコンの [戻る]を押すとテレビ画面に戻ります。

プレ画像表示

お知らせ

●テレビの機種により、通知メッセージやカメラ画像の表示方法が異なることがあります。
・ 子画面対応のテレビではカメラの画像を子画面で表示できます。
・ 子画面に表示される画像は連続静止画です。
・ 子画面表示・全画面表示の設定はテレビの取扱説明書を参照してください。
●カメラからのセンサー通知が表示されない場合は…
テレビのセンサー検知通知が「表示しない」になっていませんか？
テレビのセンサー検知通知が「表示しない」になっていると、カメラからのセンサー通知がテレビに表示されません。センサー通知を表示させる場合は、テレビのセンサー検知通知を「表示する」にしてください。詳細は、テレビの取扱説明書を参照してください。
●テレビの「くらし機器映像の自動表示」を「する」に設定していると、カメラから通知があったときに、自動的にカメラ画像が表示されます。
● [戻る]を押さなかったときは、一定時間過ぎるとカメラ画像が消え、元の画面に戻ります。

レコーダーでカメラ画像を録画する

レコーダーを使うことで、留守中のカメラに映っている画像を録画して、後から確認することができます。ここでは、カメラの登録・設定から、カメラ画像をレコーダーに録画して再生するまでを説明します。
H.264対応のレコーダーをお使いの場合は、音声も記録できます。

お知らせ

- ●日付・時刻はレコーダーの時刻が表示されます。
- ●H.264対応のレコーダーであっても、「機器のページ」より表示される画像はコマ送りの画像(連続静止画)になります。

カメラをレコーダーに登録する

カメラをレコーダーに登録します。カメラをレコーダーに登録すると、カメラにもレコーダーの情報が登録されます。

お知らせ

- ●1台のカメラにつき、1台のレコーダーに登録できます。
- ●レコーダーに複数のカメラを登録する場合は、1台ずつ登録してください。
- ●本書では、DMR-BW950を例に説明しています。登録するレコーダーによって、操作が異なります。操作の詳細については登録するレコーダーの取扱説明書をご覧ください。
- ●テレビのリモコンの入力切換で、レコーダーの画面をテレビに表示してください。

レコーダーのリモコンを使って、カメラをレコーダーに登録します。

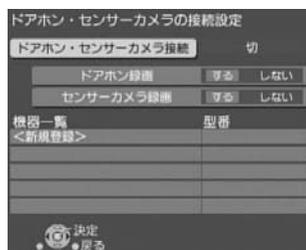
1 **レコーダーの停止中に、リモコンの[スタート]を押す**

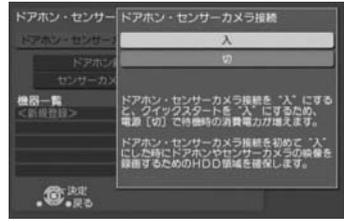
2 **[▼][▲]で「その他の機能へ」を選び、[決定]を押す**

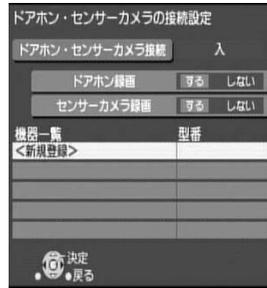
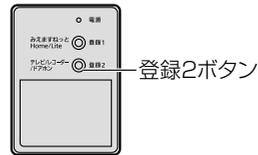
3 **[▼][▲]で「初期設定」を選び、[決定]を押す**

4 **[▼][▲]で「ネットワーク通信設定」を選び、[決定]を押す**

5 **[▼][▲]で「ドアホン·センサーカメラの接続設定」を選び、[決定]を押す**

6 **[▼][▲]で「ドアホン・センサーカメラ接続」を選び、[決定]を押す**

7 [▼][▲]で「入」を選び、[決定]を押す

●メッセージを確認したら、[戻る]を押してください。

8 [▼][▲]で「<新規登録>」を選び、[決定]を押す

●「センサーカメラ録画」が「しない」になっている場合は、「する」に変更してください。

9 カメラを登録モードにするため、送電装置の登録2ボタンを押す（1秒以上長押し）

10 電源インジケーター（送電装置）または機器インジケーター（カメラ）がオレンジ点滅をするのを確認する

●**電源インジケーター（送電装置）または機器インジケーター（カメラ）が点滅をしはじめてから、約５分以内 に手順11の操作を行ってください。**

●登録モードについては、30ページを参照してください。

●同時に複数のカメラを登録することはできません。複数のカメラを登録する場合は、手順8から1台ずつ行ってください。

11 [▼][▲]で「する」を選び、[決定]を押す

●登録モードのカメラを検索して、自動的に登録を行います。

●登録が正しく完了したら「登録が完了しました」と表示され、本体表示窓に「」が点灯します。

●メッセージを確認したら、[戻る]を押してください。

●登録に失敗した場合は、手順8から操作し直してください。

レコーダーでカメラ画像を録画する

レコーダーに録画されたカメラの画像を見る

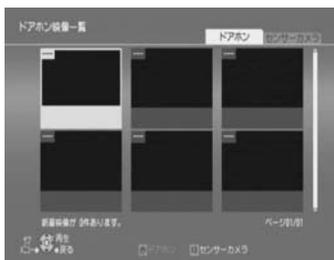
レコーダーには、カメラの人感(熱)センサーや動作検知で検知した画像が自動的に録画されます。ここでは、レコーダーで録画された画像の再生について説明します。

1 **カメラの前で実際に手を振るなどしてセンサー検知を動作させ、レコーダーに録画させる**

2 **レコーダーの停止中に、リモコンの[スタート]を押す**

3 **[▼][▲]で「その他の機能へ」を選び、[決定]を押す**

4 **[▼][▲]で「ドアホン・センサーカメラ映像」を選び、[決定]を押す**

5 **リモコンのカラーボタンの[緑](センサーカメラ)を押す**

6 **[▼][▲][◀][▶]で見たい画像を選び、[決定]を押す**

●[戻る]を押すと、「スタート」画面に戻ります。

お知らせ

●H.264対応レコーダーでは、動画(音声付き)が再生できます。
●レコーダーでの再生方法、録画できる時間、件数などについては、レコーダーの取扱説明書を参照してください。
●複数のカメラから短い間隔でセンサー通知があった場合や、テレビなど他の機器からアクセスしていた場合は、録画する時間が短くなることがあります。
●センサー検知と同時にテレビなど他の機器からアクセスしていた場合は、録画される時間が短くなることがあります。
●複数のカメラから短い間隔でセンサー通知があった場合、録画される時間が短くなったり、録画されないことがあります。
●各機器で画像を同時に参照した場合やお使いのネットワーク環境により、動画の画質が落ちることや音声が途切れることがあります。
●レコーダーでアクトビラや動画共有サイトの動画を表示している場合は、カメラの録画はできません。

カメラを設定する

カメラを正しく使うには、はじめに次にあげた項目の初期設定を行う必要があります。

●**カメラの名前** (☞74ページ)

複数のカメラを設置している場合など、カメラに名前をつけることで、どのカメラの画像か、簡単に判別できます。工場出荷時は「センサーカメラ」に設定されています。

●**電源周波数** (☞74ページ)

お使いの地域に合わせて、電源周波数を50 Hz(東日本)または60 Hz(西日本)に設定してください。工場出荷時は、「50 Hz(東日本)」に設定されています。

テレビドアホンでカメラの画像を見る

テレビドアホンを使って、カメラの画像を見ることができます。また留守中のカメラに映っている画像を録画して、後から確認することができます。
ここでは、カメラの登録から、カメラ画像をテレビドアホンに録画して見るまでを説明します。

お知らせ

●カメラ名、電源周波数、日付・時刻の設定はできません。

カメラをテレビドアホンに登録する

カメラの画像をテレビドアホンで見たり録画したりするために、カメラをテレビドアホンに登録します。テレビドアホンにカメラを登録すると、カメラにもテレビドアホンの情報が登録されます。

お知らせ

●1台のカメラにつき、1台のテレビドアホンに登録できます。
●テレビドアホンに複数のカメラを登録する場合は、1台ずつ登録してください。
●本書では、VL-SWN350KLを例に説明しています。操作の詳細についてはテレビドアホンの取扱説明書をご覧ください。

カメラの登録は、ドアホン親機を使います。

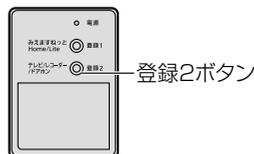
1 ドアホン親機の[機能]を押す

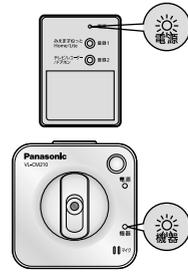
2 [▼][▲]で「登録/減設(削除)」を選び、[決定]を押す

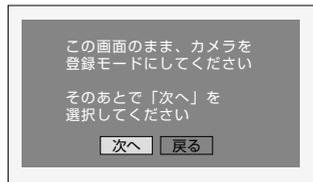
3 [▼][▲]で「登録」を選び、[決定]を押す

4 [▼][▲]で「カメラ」を選び、[決定]を押す

5 「カメラ1～4」のうち、[▼][▲]でカメラを登録する番号を選び、[決定]を押す

6 カメラを登録モードにするため、送電装置の登録2ボタンを押す
（1秒以上長押し）

7 電源インジケーター（送電装置）または機器インジケーター（カメラ）がオレンジ点滅をするのを確認する

●電源インジケーター（送電装置）または機器インジケーター（カメラ）が点滅をしはじめてから、 約５分以内 に手順8の操作を行ってください。
●登録モードについては、30ページを参照してください。
●同時に複数のカメラを登録することはできません。複数のカメラを登録する場合は、手順4から1台ずつ行ってください。

8 [◀][▶]で「次へ」を選び、[決定]を押す

●登録モードのカメラを検索して、自動的に登録を行います。
●ドアホン親機が「ピー」と鳴ると、登録は完了です。
●登録に失敗した場合は、手順4から操作し直してください。

9 「終了」を押す

テレビドアホンでカメラの画像を見る

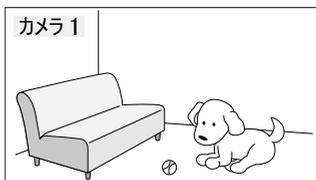
カメラの画像をテレビドアホンで見る

カメラの登録が正常に完了しているか確認します。

1 **ドアホン親機の[モニター]を押し、[▼][▲]で見たいカメラを選ぶ**

ドアホン１
ドアホン２
ドアホン３
カメラ１
カメラ２

2 **[決定]を押す**

●「カメラ画面」が表示されれば、正常に登録されています。

お知らせ

●画像は、テレビドアホンの子機でも見ることができます。
詳細については、テレビドアホンの取扱説明書を参照してください。

テレビドアホンに録画されたカメラの画像を見る

カメラのセンサーが検知して、自動的にカメラ画像がドアホンに録画されているか確認します。

1 **カメラの前で実際に手を振るなどしてセンサー検知を動作させ、テレビドアホンに録画する**

2 **ドアホン親機の[再生]を押す**

3 **再生したい項目を選び、[決定]を押す**

お知らせ

●録画画像は、テレビドアホンの子機でも再生することができます。
●録画や再生などの詳細については、テレビドアホンの取扱説明書を参照してください。

テレビドアホンでの操作・設定の注意事項

テレビドアホンでカメラを操作・設定する場合に、以下のような制限や注意が必要です。
対象テレビドアホン：VL-SWN350KL、VL-SWN352KL、VL-SWN355KL (2010年2月現在)

■ テレビドアホンで操作できない主な機能

- カメラの向きを上下左右に変える（パン／チルト／ホームポジション）(VL-CM210)
- プリセットされたカメラポジションの画像を見る(VL-CM210)
- 見たいカメラポジションを登録/変更する（プリセット）(VL-CM210)
- プリセットを削除する(VL-CM210)
- お知らせ音を鳴らす

■ テレビドアホンで設定できない主な機能

- カラーナイトビュー設定
- お知らせ音設定（お知らせ音入切設定、お知らせ音音量設定、お知らせ音種類設定）
- 通知画面終了時間設定
- ビットレート設定
- マイク感度設定
- マイク消音設定（VL-CM210）
- プライバシーボタン設定（VL-CM210）

以下の機能は、「通信できません」が表示され設定できません。

- 動作検知範囲（VL-CM210）
- 電源投入時の登録モード
- 照明設定（VL-CM210, VL-CM240）

■ テレビドアホンとカメラの設定が異なる機能

- 照明設定（VL-CM260）

カメラで設定した項目をテレビドアホン画面で表示した場合

カメラの実際の照明設定	テレビドアホンでの照明設定の表示
1. 自動点灯	→ 1. 自動点灯
2. 検知（いつでも）	→ 2. 検知＋モニター
3. 検知（暗いとき）	→ 3. 検知＋モニター（暗いとき）
4. 検知（いつでも）＋モニター（暗いとき）	→ 2. 検知＋モニター
5. 検知（暗いとき）＋モニター(暗いとき)	→ 3. 検知＋モニター（暗いとき）
6. 消灯	→ 4. 消灯

テレビドアホンで設定した項目をカメラ画面で表示した場合

テレビドアホンでの照明設定	カメラの実際の照明設定
1. 自動点灯	→ 1. 自動点灯
2. 検知＋モニター	→ 4. 検知（いつでも）＋モニター（暗いとき）
3. 検知＋モニター（暗いとき）	→ 5. 検知（暗いとき）＋モニター(暗いとき)
4. 消灯	→ 6. 消灯

お知らせ

●カメラの「検知（いつでも）」、「検知（暗いとき）」はテレビドアホンからは設定できません。

パソコンでカメラの画像を見る

セットアップソフトウェアを使ってカメラの画像を見る

パソコンでカメラ画像を見るための初期設定(認証設定と電源周波数設定)を行い、カメラの画像を見ることができるようにします。

お知らせ

●パソコンで見るカメラの画像は連続静止画になります。

1 セットアップCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットする

●トップメニューが表示されます。
●トップメニューが表示されない場合は、CD-ROM内の「Setup.exe」ファイルをダブルクリックしてください。

2 [カメラ検索]をクリックする

●「カメラ検索」画面が表示され、接続されているカメラのMACアドレスやIPアドレスなどの情報が表示されます。
●警告画面が表示されたら、[OK]をクリックしてください。
●再度、カメラ検索を行いたいときは、[検索開始]をクリックしてください。
●表示されたカメラを選択すると、カメラの検索は停止します。
●表示されるカメラは、パソコンと同じネットワーク内にあるもののみ表示されます。
●カメラのIPアドレスをStaticに設定したい場合は、[ネットワーク設定]をクリックして「手動設定(Static)」を選択します。詳細は、102ページを参照してください。
●検索する時間を変更するには、「検索時間」の1分から5分を選択してください。

3 設定するカメラをクリックして、[カメラ画面を開く]をクリックする

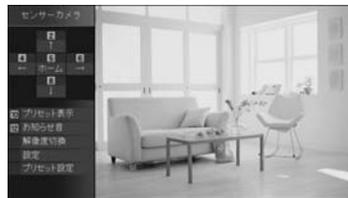
4 ユーザー名とパスワードを入力し、電源周波数を選択して、[保存]をクリックする

項目	変更概要
ユーザー名	ユーザー名を半角英数字で入力します(6～15文字)。
パスワード	パスワードを半角英数字で入力します(6～15文字)。
パスワード再入力	確認のため、「パスワード」欄に入力したパスワードを再入力します。
電源周波数設定	お住まいの地域にあわせて、電源周波数を設定してください。

- 英数字と記号で入力します。大文字と小文字は区別されます。ただし、以下の文字(半角)は使えません。「“」、「‘」、「:」、「&」、「<」、「>」、「(半角スペース)」
- 設定したユーザー名とパスワードはパソコンでアクセスするときに必要になるため、忘れないようにしてください。
- ユーザー名とパスワードは異なったものにしてください。

5 手順4で入力したユーザー名とパスワードを入力して、[OK]をクリックする

6 「設定が完了しました。」のメッセージが表示されたら、[カメラ画面へ]をクリックする

- カメラ画面が表示されます。
- カメラ画像の解像度切換で、画像の解像度を切り換えることができます。

（次ページにつづく）

パソコンでカメラの画像を見る

お知らせ

●初期設定完了後は、ブラウザのアドレス入力欄に上記のカメラアドレスを入力することでもアクセスできます。
●カメラ、ルーターの電源を入れ直すとカメラのIPアドレスが変わる場合があります。
IPアドレスを入力してもカメラ画面が表示されない場合は、手順1からやり直してください。
(やり直しの場合、手順４の操作は不要です。)
●画像が更新されずに停止する場合には、「故障かなと思ったとき」を参照し、Internet Explorerのセキュリティの設定のアクティブスクリプト設定を「有効にする」または「ダイアログを表示する」に設定してください。

カメラを設定する

カメラを正しく使うには、はじめに次にあげた項目の初期設定を行います。
なお、他の機器で、すでに設定をしている場合は、設定の必要はありません。

●**カメラの名前** (☞74ページ)
複数のカメラを設置している場合など、カメラに名前をつけることで、どのカメラの画像か、簡単に判別できます。工場出荷時は「センサーカメラ」に設定されています。

●**カメラの日付と時刻** (☞75ページ)
カメラに日付・時刻を設定します。

カメラ画像をインターネットに公開する

カメラをインターネットに公開すると、外出先のパソコンや携帯電話からインターネット経由でカメラに直接アクセスして画像を見たり、カメラを操作できるようになります。
カメラをインターネットに公開するには、以下の操作を行ってください。

1. カメラのネットワーク設定の変更
セットアップCD-ROMのセットアップソフトウェアを使用して、カメラのIPアドレスやポート番号などのネットワーク設定を他のカメラと重複しないように設定します。

2. 自動ポートフォワーディング設定
カメラをインターネットに公開するためには、ルーターにポートフォワーディングの設定をする必要があります。UPnP ™対応ルーターを使用すると、ルーターのポートフォワーディング設定を自動で設定できます。

3. 「みえますねっと」サービス(有料)の登録
インターネット経由でカメラを見るためには、「みえますねっと」サービス(有料)の登録をお勧めします。

接続・登録

お知らせ

- カメラのネットワーク設定の変更、自動ポートフォワーディング設定、みえますねっと登録はパソコンからのアクセスのみ操作できます。
  設定を行う前に、パソコンでカメラ画像を見るための初期設定(認証設定と電源周波数設定)を行い、カメラ画像をパソコンで見れることを確認してください。(☞46ページ)
- 自動ポートフォワーディング設定を行う場合は、ルーターはUPnP対応ルーターを使用してください。
  UPnP非対応のルーターを使用する場合は、ポートフォワーディングを手動でルーターに設定する必要があります。設定方法はルーターの取扱説明書を参照してください。
- 「カメラ画像をインターネットに公開する」の各設定を行う場合は、必ずテレビの電源を切るか、連続静止画に切り換えて行ってください。
- 「カメラ画像をインターネットに公開する」の各設定を行う場合は、お使いのカメラがインターネットに接続されている必要があります。

カメラのネットワーク設定の変更(パソコンのみ)

セットアップCD-ROMのセットアップソフトウェアを使用して、カメラのIPアドレスやポート番号などのネットワーク設定を他のカメラと重複しないように設定します。

お知らせ

- 設定を始める前に、すべてのカメラをネットワークに接続し、電源を入れてください。

1 セットアップCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットする

- トップメニューが表示されます。
- トップメニューが表示されない場合は、CD-ROM内の「Setup.exe」ファイルをダブルクリックしてください。

(次ページにつづく)

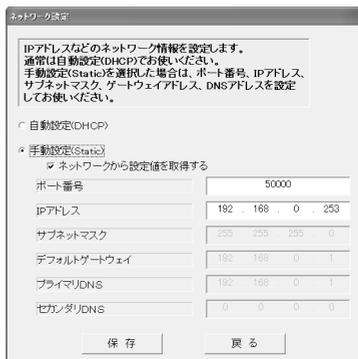
2 「カメラ検索」をクリックする

- 「カメラ検索」画面が表示され、接続されているカメラのMACアドレスやIPアドレスなどの情報が表示されます。
- 警告画面が表示されたら、[OK]をクリックしてください。
- すべてのカメラのIPアドレスが0.0.0.0以外の値が表示されていることを確認してください。
- 再度、カメラ検索を行いたい時は、[検索開始]をクリックしてください。
- 表示されたカメラを選択すると、カメラの検索は停止します。
- 表示されるカメラは、パソコンと同じネットワーク内にあるもののみ表示されます。
- 検索する時間を変更するには、「検索時間」の１分から5分を選択してください。

3 設定するカメラを選択して、「ネットワーク設定」をクリックする

- 複数のカメラがある場合は、MACアドレスで判別します。MACアドレスは、カメラ本体にはり付けられているラベル、またはメンテナンス画面の「カメラ情報表示」で確認してください。

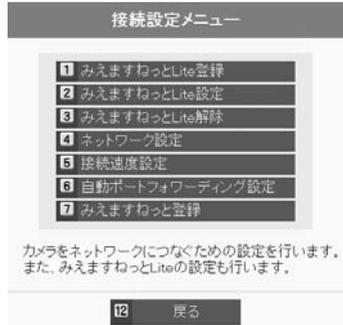
4 「ネットワーク設定」画面で、「手動設定(Static)」を選択し、[保存]をクリックする

- 使用されていないポート番号とIPアドレスとを自動的に設定します。
- カメラが再起動し、「カメラの設定が完了しました。」が表示されたら、[OK]をクリックする。
- カメラの電源を入れてから約20分以内にこの手順を完了させてください。約20分以上経過すると、「設定に失敗しました」が表示されます。
- 携帯電話によっては、ポート番号が80しか使用できないことがあります。詳しくは パナソニックのサポートウェブサイト(http://panasonic.co.jp/pcc/products/sensor/support/info.html) を参照してください。
- インターネットに公開するカメラのポート番号を手動で設定する場合、他のカメラのポート番号と重複しないようにしてください。
- 「ネットワークから設定値を取得する」の選択をはずすと、「サブネットマスク」、「デフォルトゲートウェイ」、「プライマリDNS」、「セカンダリDNS」を手動で設定することができます。

5 [OK]をクリックする

●カメラ画面を表示するには、「カメラ検索」画面でカメラを選択して、[カメラ画面を開く]をクリックしてください。

自動ポートフォワーディング設定(パソコンのみ)

1 詳細設定メニュー で「接続設定」をクリックする

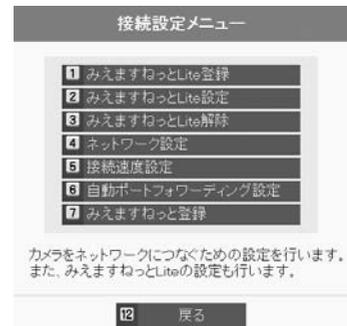
2 「自動ポートフォワーディング設定」をクリックする

3 「有効」をクリックする

●「有効」が「現在の設定」になります。
●「メンテナンス」の「みえますねっと情報表示」画面で「UPnPステータス」に「有効」が表示されると設定は完了です。なお、表示されるまで数分間かかることがあります。(☞95ページ)
引き続き「みえますねっと登録」をしてください。

みえますねっと登録(パソコンのみ)

1 詳細設定メニュー で「接続設定」をクリックする

2 「みえますねっと登録」をクリックする

●「みえますねっと登録」画面が表示されます。

(次ページにつづく)

カメラ画像をインターネットに公開する

3 「有効」にチェックマークを入れ、[保存する]をクリックする

4 「みえますねっと登録へのリンク」をクリックする

●みえますねっとサーバーの「みえますねっと登録画面」が表示されます。

5 「みえますねっと」サービスの登録画面の案内に従って、登録をする

●設定が完了すると「みえますねっとサービス設定完了画面」が表示されます。

6 「みえますねっとサービス設定完了画面」が表示されたら、[カメラ画面へ]をクリックする

●設定が正常に完了したことを確認するために、引き続き「インターネット経由でアクセスできることを確認する」をしてください。

みえますねっとの設定が完了しました。
以下のURLでカメラにアクセスしてください。
家庭内で使用: http://192.xxx.x.xxx:500xx/
インターネットで使用(カメラURL): http://xxxx.miemasu.net:500xx/
携帯電話で使用: http://xxxx.miemasu.net:500xx/mobile
上記のURLは、メンテナンスメニューのカメラアドレス画面に表示されます。
カメラ画面へ

インターネット経由でアクセスできることを確認する

外出先のパソコン、または携帯電話でカメラの画像が見れることを確認してください。
アクセス先のアドレスは「メンテナンス」の「カメラアドレス」画面で確認できます。
(☞94ページ)

●インターネットにつながっている外出先のネットワークのパソコンで確認する
インターネットで使用：例） http://***.miemasu.net:50000

●携帯電話で確認する
携帯電話で使用：例） http://***.miemasu.net:50000/mobile

お知らせ

●携帯電話によっては、ポート番号が80しか使用できないことがあります。詳しくは パナソニックのサポートウェブサイト(http://panasonic.co.jp/pcc/products/sensor/support/info.html) を参照してください。

携帯電話でカメラの画像を見る

「みえますねっとHome」サービス(有料)、「みえますねっとLite」サービス(有料)、「みえますねっと」サービス(有料)を利用すると、携帯電話を使って画像(静止画)を見ることができます。

「みえますねっとHome」サービス：
見たいときにいつでもカメラ画像(静止画)を携帯電話で見ることができます。また、カメラの人感(熱)センサーや動作検知が反応したときの画像(静止画)を「みえますねっとHome」サーバーに自動的に保存し携帯電話で確認できるほか、カメラの操作や基本的な設定をすることもできます。

「みえますねっとLite」サービス：
カメラの人感(熱)センサーや動作検知が反応したときの画像や、定期的に撮影して「みえますねっとLite」サーバーに自動保存された画像(静止画)を、好きなときに携帯電話で見ることができます。

「みえますねっと」サービス：
インターネット経由で、カメラに直接アクセスします。
見たいときにいつでもカメラ画像(静止画)を携帯電話で見ることができます。また、カメラの操作もできます。

接続・登録

お知らせ

- 「みえますねっとHome」サービス、「みえますねっとLite」サービス、「みえますねっと」サービスの詳細については、「みえますねっとHome」サービス、「みえますねっとLite」サービス、「みえますねっと」サービスについて(4ページ)、または、下記のウェブサイトを参照してください。
  パソコンサイト：http://panasonic.jp/mnet
  携帯電話サイト：http://mlm.mypoke.jp/users/top.php
- 「みえますねっとHome」サービス、「みえますねっとLite」サービス、「みえますねっと」サービスを利用するには、お使いのカメラがインターネットに接続されている必要があります。
- QRコードは、必ず本体からはがして、送電装置の指定の場所にはり付けてなくさないようにしてください。
- 携帯電話で「みえますねっとLite」サービスに登録を行う場合、または、「みえますねっとHome」サービス、「みえますねっと」サービスでカメラの操作を行う場合は、必ずテレビの電源を切るか、連続静止画に切り換えて行ってください。

「みえますねっとHome」に登録する

「みえますねっとHome」に登録するためには、送電装置の登録1ボタンを押す必要があります。(1秒以上長押し)

1 送電装置にはり付けたQRコードを携帯電話で読み、申し込みページにアクセスする(申し込み時にカメラ本体のMACアドレスの入力を省略することができます)

- QRコードが読めない場合には、携帯電話専用の申し込みページ(http://mhs.mypoke.jp/scamera)にアクセスしてサービスの申し込みを行います。

2 携帯電話に表示される案内にしたがって、「みえますねっとHome」に申し込みを行う

お知らせ

- 上記以外の申し込みページにアクセスする方法が、添付の「みえますねっとHome/みえますねっとLiteガイド」に掲載されています。詳しくは「みえますねっとHome/みえますねっとLiteガイド」をご覧ください。

携帯電話でカメラの画像を見る

「みえますねっとLite」に登録する

「みえますねっとLite」に登録するには2とおりの方法があります。
・送電装置の登録1ボタン(1秒以上長押し)で登録する(☞下記)
・設定画面で登録する(☞55ページ)

■ 送電装置の登録ボタンで登録する

1 送電装置にはり付けたQRコードを携帯電話で読み、申し込みページにアクセスする(申し込み時にカメラ本体のMACアドレスの入力を省略することができます)

●QRコードが読めない場合には、携帯電話専用の申し込みページ(https://mlm.mypoke.jp/users/Sensor.do)にアクセスしてサービスの申し込みを行います。

2 携帯電話に表示される案内にしたがって、「みえますねっとLite」に申し込みを行う

お知らせ

●上記以外の申し込みページにアクセスする方法が、添付の「みえますねっとHome/みえますねっとLiteガイド」に掲載されています。詳しくは「みえますねっとHome/みえますねっとLiteガイド」をご覧ください。
●「みえますねっとLite」サービスに登録完了後、最大10分はセンサー検知による「みえますねっとLite」サーバーに画像を送信しませんので、最大10分お待ちいただくか、カメラを再起動してください。
●「みえますねっとLite」サービスを解約後、再登録をする場合は、必ずカメラを再起動してから行ってください。

■ 設定画面で登録する

登録はテレビなどの機器の画面で行います。
あらかじめ、テレビなどの機器に登録、パソコンの場合は認証設定をしておいてください。
(「テレビでカメラの画像を見る」(☞33ページ)、「レコーダーでカメラ画像を録画する」(☞38ページ)、「テレビドアホンでカメラの画像を見る」(☞42ページ)、「パソコンでカメラの画像を見る」(☞46ページ))
その後、以下の手順にしたがい、各機器から「みえますねっとLite」を利用するための設定を行ってください。

お知らせ

●テレビドアホンを使って、カメラを「みえますねっとLite」サービスに申し込む場合には、テレビドアホンの取扱説明書を参照してください。

1 送電装置にはり付けたQRコードを携帯電話で読み取り、申し込みページにアクセスする。あるいは、「みえますねっとHome/みえますねっとLiteガイド」に記載しているQRコードを携帯電話で読み取り、申し込みページにアクセスする

●「みえますねっとHome/みえますねっとLiteガイド」のQRコードで読み取った場合は、登録した各機器でカメラのMACアドレスを確認してください。
(MACアドレス確認方法は「カメラ情報を見る」(☞83ページ)を参照)

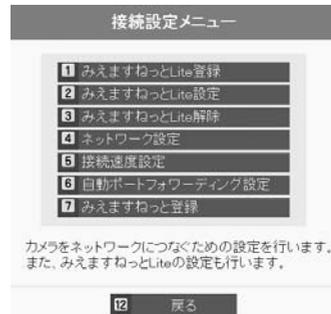
2 携帯電話に表示される案内にしたがって、申し込みを行う

●携帯電話の画面に「カメラで登録操作をしてください」と表示された後に、以下の手順を行ってください。

3 カメラ画面が表示された状態で、[▼][▲]で「設定」を選び、[決定]を押す

4 [▼][▲]で「詳細設定」を選び、[決定]を押す

5 [▼][▲]で「接続設定」を選び、[決定]を押す

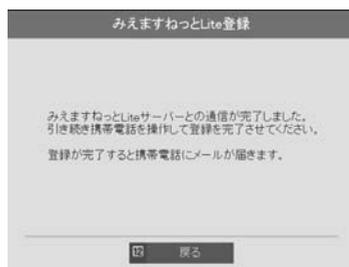
6 [▼][▲]で「みえますねっとLite登録」を選び、[決定]を押す

(次ページにつづく)

7 **[◀][▶]で「はい」を選び、[決定]を押す**

8 **[▼][▲]で「登録する」を選び、[決定]を押す**

- 「みえますねっとLite設定」が自動的に「利用する」に変更されます。
- 「みえますねっとLiteサーバーと通信をしています」のメッセージ画面が表示され、カメラ画像が「みえますねっとLite」サーバーに転送されます。

9 **[戻る]を押す**

- 引き続き携帯電話を操作して、登録を完了させてください。

お知らせ

- 「みえますねっとLiteの登録が継続できません。」が表示されたときは、再度、手順１から操作を行ってください。
- 「みえますねっとLiteサーバーとの通信でタイムアウトが発生しました。」が表示されたときは、お使いのカメラがインターネットに接続されていることを確認し、再度、手順１から操作を行ってください。

「みえますねっと」に登録する

登録はパソコンの画面で行います。「みえますねっと」サービスに登録して、携帯電話でカメラを見るためには、「カメラ画像をインターネットに公開する」(☞49ページ)と同じ手順を行う必要があります。カメラのネットワーク設定の変更(☞49ページ)、自動ポートフォワーディング設定後(☞51ページ)、「みえますねっと登録」(☞51ページ)を参照して登録してください。
「みえますねっと」サービスの詳細は添付の「みえますねっとガイド」またはウェブサイト(http://www.miemasu.net)を参照してください。

カメラを操作する

カメラの向きを変える(VL-CM210)や、カメラ画像の動画・連続静止画の切換や表示中のカメラに音を鳴らすなどの操作は、カメラ画面で行うことができます。

お知らせ

- テレビドアホンを使って操作・設定できる機能には制限があります。詳細は、「テレビドアホンでの操作・設定の注意事項」(☞45ページ)を参照してください。
- テレビドアホンを使ってカメラを操作する手順は、テレビドアホンの取扱説明書をご覧ください。
- テレビやレコーダーでカメラを操作・設定するとき、ネットワークなど、お使いの環境により画面が一時的に乱れることがあります。

カメラ画面を表示する

カメラの操作・設定をするために、テレビ/レコーダー/パソコンでカメラ画面を表示する必要があります。以下の各機器の手順にしたがって、カメラ画面を表示してください。

テレビでカメラ画面を表示する

テレビのリモコンで操作します。

1 **リモコンの[ビエラリンク]を押す**

2 **[▼][▲]で設定内容を変えるカメラを選び、[決定]を押す**

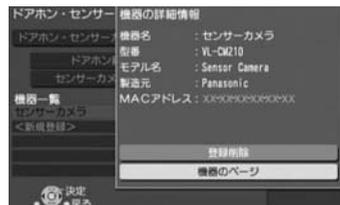
- カメラ画面が表示されます。

レコーダーでカメラ画面を表示する

レコーダーのリモコンで操作します。

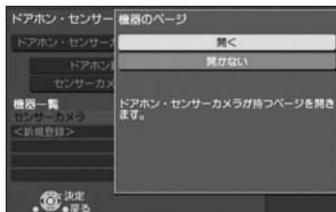
1 **「カメラをレコーダーに登録する」(☞38ページ)の手順1～手順5の操作を行う**

2 **[▼][▲]で設定したいカメラを選び、[決定]を押す**

3 **[▼][▲]で「機器のページ」を選び、[決定]を押す**

（次ページにつづく）

カメラを操作する

4 **[▼][▲]で「開く」を選び、[決定]を押す**

●カメラ画面が表示されます。

パソコンでカメラ画面を表示する

1 **「セットアップソフトウェアを使ってカメラの画像を見る」(☞46ページ)の手順1～手順3の操作を行う**

2 **ユーザー名とパスワードを入力して、[OK]をクリックする**

●カメラ画面が表示されます。

お知らせ

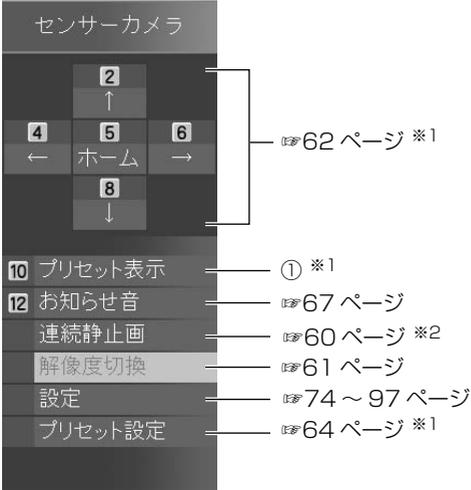
●カメラアドレスが分かっている場合には、ブラウザのアドレス入力欄にカメラアドレスを入力することでもアクセスできます。
●カメラ画面が表示された状態で、ブラウザの「お気に入り」に追加すると、次回からのカメラ画面のアクセスがかんたんになります。

操作一覧

カメラ画面に表示されるメニューの操作一覧です。

お知らせ

●表示されるカメラ画面はカメラやテレビ、レコーダーの機種によって異なります。

■カメラからセンサー通知があった場合

※1 VL-CM210 のみ表示されます。
※2 H.264 対応テレビのみ表示されます。

① プリセット表示 (☞63 ページ)

② プレ画像 (☞37 ページ「カメラからの通知を受ける」)

操作する

カメラを操作する

動画/連続静止画を切り換える(H.264対応テレビのみ)

表示中のカメラ画像を動画/連続静止画に切り換えます。

お知らせ

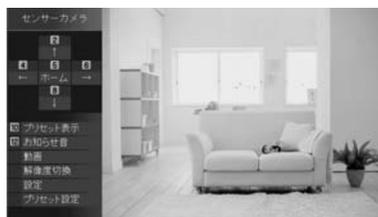
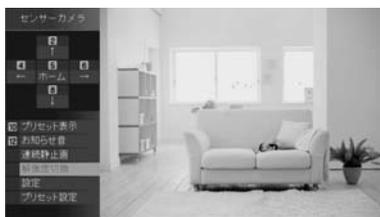
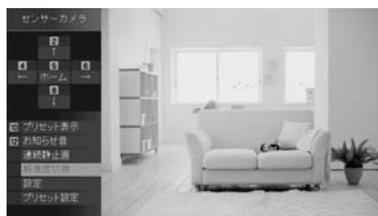
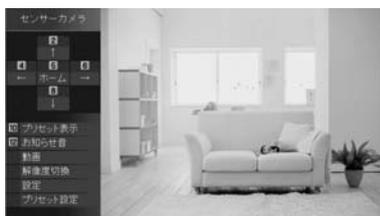
- 動画/連続静止画の切り換えができるのはH.264対応のテレビのみです。
- H.264対応のレコーダーであっても、「機器のページ」より表示される画像はコマ送りの画像(連続静止画)になります。

1 カメラ画面を表示する (☞57～58ページ)

2 ■ 動画を連続静止画に切り換えるには
[▼][▲]で「連続静止画」を選び、[決定]を押す

■ 連続静止画を動画に切り換えるには
[▼][▲]で「動画」を選び、[決定]を押す

画像表示

■ 動画を連続静止画に切り換えるには

■ 連続静止画を動画に切り換えるには

解像度を切り換える

カメラ画像の表示サイズ(解像度)を変更します。

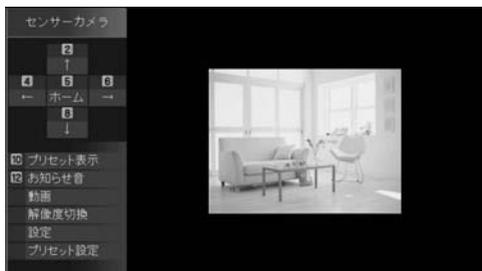
お知らせ

●解像度の切り換えができるのは連続静止画の画面のみです。
動画画像の表示は600×450ドットの固定サイズです。

1 **カメラ画面を表示する (☞57～58ページ)**

2 **[▼] [▲]で「解像度切換」を選び、[決定]を押す**

●[決定]を押すたびに、画像サイズが切り換えられます。

画像表示	画像サイズ(解像度) (太字はお買い上げ時の内容)
	600×450ドット
	320×240ドット

お知らせ

●画面の表示サイズ(解像度切換)情報は保存されません。アクセスするごとに600×450ドットの画像が表示されます。

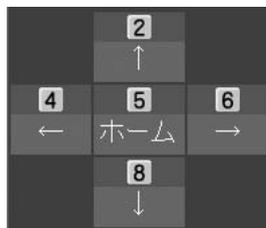
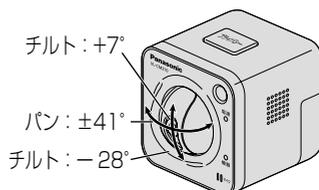
カメラを操作する

カメラの向きを上下左右に変える(パン/チルト/ホームポジション) (VL-CM210)

メニューバーの、[←]/[→](パン:水平方向)または[↑]/[↓](チルト:垂直方向)ボタンで水平/垂直方向にカメラの向きを変えられます。また、[ホーム](ホームポジション)ボタンを選び、[決定]を押すと、電源を入れたときの向き(ホームポジション)にカメラの向きが変わります。

1 **カメラ画面を表示する (☞57~58ページ)**

2 **[←]/[→](パンレフト/パンライト)または[↑]/[↓](チルトアップ/チルトダウン)ボタンを選び、[決定]を押す**

● [ホーム](ホームポジション)を選び、[決定]を押すと、電源を入れたときに向くカメラポジションに戻ります。

【パン/チルトの動作範囲について】

お知らせ

●パン/チルト操作でレンズの向きが終端まで移動した場合には、パン/チルトのボタンの番号が消えます。
●工場出荷値で登録されているホームポジションは、任意のカメラポジションに変更できます。(☞64ページ)
●レンズを端のほうへ移動すると、画面に部分的に影が映ることがありますが、異常ではありません。
●パン、チルト操作時の動作音を消すには、「マイク消音設定」画面で「パンチルト時マイクの音を消す」を選んでください。(☞89ページ)

プリセットされたカメラポジションの画像を見る(VL-CM210)

登録されているプリセット(カメラの向き)を選び、カメラの向きを変更できます。

1 カメラ画面を表示する (☞57〜58ページ)

2 [▼][▲]で「プリセット表示」を選び、[決定]を押す

●プリセットリストを表示します。

3 プリセットボタンを選び、[決定]を押す

●ボタンを選び、[決定]を押すと、登録(プリセット)されているカメラの向きの画像を表示します。
工場出荷値の①〜④には、以下のようにプリセットされています。
①左上、②右上、③左下、④右下

●プリセットは最大8個まで登録できます。

お知らせ

●工場出荷値で登録されているプリセット(カメラの向き)は、任意のカメラポジションに変更できます。(☞64ページ)

カメラを操作する

見たいカメラポジションを登録/変更する（プリセット）(VL-CM210)

カメラの向きを登録（プリセット）すると、表示することの多いカメラポジションをプリセットリストで選び、[決定]を押すだけで表示できます。（最大8個のプリセットを登録できます。）
登録したカメラポジションは、プリセットリストから選択できます。
工場出荷値では、左上／左下／右上／右下がプリセットされています。

お知らせ

- プリセットを登録/変更/削除する場合、テレビで動画を表示中はできません。テレビを連続静止画に切り換えて行ってください。

1 カメラ画面を表示する (☞57〜58ページ)

2 [プリセット設定]を選び、[決定]を押す

- プリセット設定画面を表示します。

3 カメラポジションを、[↑][↓][←][→]で登録／変更したい向きに調整する

- 微調整で[オン]を選び、[決定]を押すと、レンズの移動量が少なくなり、カメラの向きを微調整できます。
- パン／チルト操作でレンズの向きが終端まで移動した場合には、パン／チルトのボタンの番号が消えます。

4 登録／変更するプリセット番号を選択する

- 工場出荷値として登録されているプリセット番号も選択できます。
  その場合は、登録内容が上書きされます。
- 0番を選択すると、ホームを登録できます。

5 プリセット名を入力する

- 文字の入力方法については、各機器の取扱説明書を参照してください。
- 全角は7文字以内で、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号で入力します。半角は15文字以内で、英数字と記号で入力します。ただし、以下の文字(半角)は使えません。
  「“ 」、「‘ 」、「 , 」、「 ＆ 」、「 ＜ 」、「 ＞ 」、「 ＃ 」、「 ￥ 」、「 ％ 」、「 ＋ 」、「(半角スペース)」
- 0番を選択すると、プリセット名入力欄は「ホーム」と表示され、変更不可の状態になります。

6 [設定する]を選び、[決定]を押す

- 調整したカメラの向きで登録されます。
- 現在の明るさの設定も登録されます。明るさの調整は78ページを参照してください。

プリセットを削除する

1 カメラ画面を表示する (☞57〜58ページ)

2 [プリセット設定]を選び、[決定]を押す

●プリセット設定画面を表示します。

3 削除するプリセット番号を選択する

4 [削除]を選び、[決定]を押す

●プリセットを削除するとプリセットリストには「未登録」と表示されます。

操作する

カメラを操作する

カメラ画像を一時的に見えなくする(かくれンズ) (VL-CM210)

カメラ画像を一時的に非表示にして見られないようにし、プライバシーを保護します。

1　カメラ本体のプライバシーボタンを押す

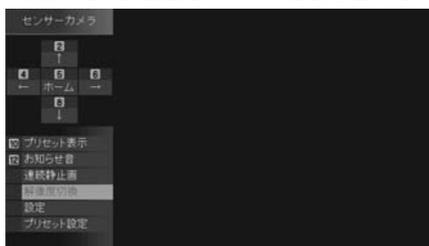
●レンズが上部に隠れて、電源インジケーターが赤点灯します。
●かくれンズを解除するには、再度カメラ本体のプライバシーボタンを押してください。
●かくれンズを解除すると、お知らせ音が鳴ります。

お知らせ

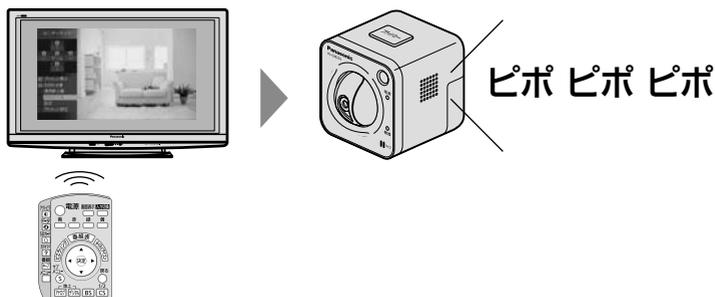
●カメラのプライバシーボタンで操作するには、設定画面でプライバシーボタンの操作が有効になっている必要があります。(☞90ページ)
●かくれンズ中は、センサー検知など検知は行えません。
●かくれンズ中のカメラにアクセスすると「現在、かくれンズ設定中です。」の画面もしくはかくれンズ画像(青画像)が表示されます。
連続静止画表示中および静止画を更新した場合はかくれンズ画像(青画像)が表示されます。

現在、かくれンズ設定中です。

カメラのプライバシーボタンで解除して、
再度アクセスしてください。

動画表示中または録画中にプライバシーボタンを押すと表示および録画が終了します。
ただし、接続機器によっては、カメラ画面のメニューは表示されていますが操作はできません。

●動画表示中は、「みえますねっとHome」サービスを使用した携帯電話からのかくれンズ操作はできません。
●誤操作防止のため小さなお子様がいるご家庭では、手の届かない場所にカメラを設置することをお勧めします。

お知らせ音を鳴らす

テレビ、レコーダー、パソコンのカメラ画面または、携帯電話の操作画面から、表示中のカメラに音 (お知らせ音) を鳴らしてお知らせします。

1 **カメラ画面を表示する (☞57～58ページ)**

2 **[▼][▲]で「お知らせ音」を選び、[決定]を押す**

●表示中のカメラでお知らせ音が鳴ります。

お知らせ

●お知らせ音の入/切、音量、音の種類の設定は80ページを参照してください。

●別売りのコールボタン※をカメラの外部入力端子に取り付けると、ボタンで呼び出し音を鳴らすこともできます。(VL-CM210のみ利用可能です。)
コールボタンを使用する場合は、「センサー選択設定」メニューで「外部センサーを利用する」を選択してください。(☞75ページ)
ただし、「外部センサーを利用する」を選択するとカメラの「動作検知」、「人感(熱)センサー」は使用できません。
また、「お知らせ音入切設定」画面で「ボタン押下時、検知時に鳴る」か「検知時だけ鳴る」のどちらかを選択してください。(☞80ページ)
※推奨品：パナソニック電工製 WS65311、WS4409H

●テレビで動画表示中は、携帯電話からお知らせ音を鳴らすことはできません。

カメラを操作する

携帯電話でカメラを操作する

カメラ画像をインターネットに公開して、「みえますねっと」に登録すると(☞49ページ)、携帯電話でカメラに直接アクセスしてカメラ画像(静止画)を見ることができます。
「みえますねっとHome」または「みえますねっとLite」に登録した携帯電話での操作などについては、下記のウェブサイトを参照してください。
パソコンサイト：http://panasonic.jp/mnet
携帯電話サイト：http://mlm.mypoke.jp/users/top.php

携帯電話からカメラにアクセスする

1　携帯電話のアドレスバーに「http://カメラURL:ポート番号/mobile」と入力して、接続する

例：http://XXXXX.miemasu.net:50000/mobile
- カメラのポート番号が80(工場出荷値)に設定されている場合は、ポート番号を入力する必要はありません。
- アドレスは「メンテナンス」の「カメラアドレス」で確認できます。(☞94ページ)

2　認証画面が表示されたときは、ユーザー名とパスワードを入力する

- カメラ画像が表示されます。(ただし、動画は表示できません。)
- 「携帯電話認証設定」で「認証なし」に設定している場合、認証画面は表示されません。(☞91ページ)
- カメラの機種、また「携帯電話認証設定」の「認証あり」／「認証なし」により表示される画面は異なります。

「認証あり」(VL-CM210)　「認証なし」(VL-CM210)
「認証あり」(VL-CM240/VL-CM260)　「認証なし」(VL-CM240/VL-CM260)

お知らせ

- 携帯電話によっては、ポート番号が80しか使用できないことがあります。また、接続できなかったり、画像が表示されなかったりする場合があります。詳しくは パナソニックのサポートウェブサイト(http://panasonic.co.jp/pcc/products/sensor/support/info.html) を参照してください。
- 携帯電話ではカメラの音声機能は使用できません。
- 「認証なし」でアクセスした場合、表示されるメニューは「更新」のみです。
  カメラを操作するには、「管理者ログイン」をクリックして表示される認証画面でユーザー名、パスワードを入力してください。

カメラを操作する

携帯電話で静止画を見る

A カメラの向きを操作します。各番号のダイヤルキーを押すと、それぞれの方向にパン／チルトします。パン／チルト 操作で終端位置に移動した場合は、操作に該当するキー番号は非表示になります。

B ダイヤルキーの「5」を押すと、カメラ画像が更新されます。

C ダイヤルキーの「0」を押すと、192 × 144ドット(工場出荷値)と320 × 240ドットの解像度を交互に切り替えます。

D [ホームポジション] を選択すると、カメラの向きがホームポジションに移動します。

E 各番号のダイヤルキーを押すことで、プリセット登録されたカメラの向きでカメラ画像を表示します。

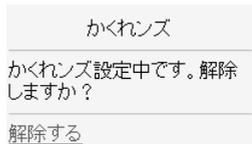
F 5つ目以降のプリセットにはダイヤルキー用の番号は表示されず、プリセット名のみ表示されます。

G [センサー履歴] を選択すると、センサー履歴が表示されます。(☞71ページ)

H かくれンズを設定/解除します。
- 設定完了すると「完了しました。」と表示されます。
- かくれンズ設定中は「かくれンズ設定中です。解除しますか？」と表示されます。[解除する] を選択するとかくれンズを解除します。

かくれンズ

かくれンズ設定中です。解除しますか？

解除する

お知らせ

● パン／チルト操作で終端位置に移動した場合、そのキー番号と矢印は表示されません。
(例)左端に移動したとき

携帯電話でセンサー履歴を見る

<table>
<tr>
<td>
センサー履歴
新着順に50件表示

A── 操作画面

B── 新着ログ:4
1/25 16:37　動
1/25 16:37　動
C 1/25 16:45　A 短
1/25 16:50　セ

操作画面
</td>
<td>
A カメラ操作画面に戻ります。
B 新着センサーの件数を表示します。
C 新着センサーの内容(検知日時、センサーの種類)を表示します。
・日付は月／日で表示されます。
・時間は24時間制で表示されます。
・[動] は動作検知を表します。
・[セ] は人感センサー検知を表します。
・[A　短] は外部センサー検知(立下り(短絡))を表します。
</td>
</tr>
</table>

操作する

カメラの設定を変更する

① カメラ名設定 (☞74 ページ)

玄関カメラ	リビングカメラ	子供部屋カメラ
勝手口カメラ	和室カメラ	店舗カメラ
窓カメラ	ペットカメラ	倉庫カメラ
カメラ	熱帯魚カメラ	センサーカメラ

カメラ名 センサーカメラ　10 設定する

② 電源周波数設定 (☞74 ページ)

現在の設定> 1 50 Hz (東日本)
2 60 Hz (西日本)

③ 日付時刻設定 (☞75 ページ)

日付	2008 年 1 月 21 日
時刻	9 時 59 分

10 設定する

④ センサー設定

- 1 センサー選択設定 ☞75 ページ
- 2 人感(熱)センサー感度設定 ☞75 ページ
- 3 動作検知感度設定 ☞75 ページ
- 4 動作検知範囲設定 ☞76 ページ※3
- 5 検知状態表示設定 ☞76 ページ

⑤ 画面設定

- 1 設置確認画面 ☞77 ページ
- 2 明るさ設定 ☞78 ページ
- 3 照明設定 ☞79 ページ※2
- 4 カラーナイトビュー設定 ☞79 ページ

⑥ お知らせ音設定

- 1 お知らせ音入切設定 ☞80 ページ
- 2 お知らせ音音量設定 ☞80 ページ
- 3 お知らせ音種類設定 ☞80 ページ

⑦ 登録機器

- 1 登録機器一覧 ☞81 ページ
- 2 機器登録 ☞82 ページ
- 3 機器登録削除 ☞81 ページ

⑧ カメラ情報表示 (☞83 ページ)

機種名	VL-CM210
IPアドレス	XXX.XXX.X.XXX
ポート番号	XX
MACアドレス	XX-XX-XX-XX-XX-XX
機種情報	0310001900010100020210
自己診断	0000-0000-0000-0000-0000-0000-0000-0000-00
ステータス	XXXX-XXXXXX

※1: VL-CM210 のみ表示されます。
※2: VL-CM260 のみ表示されます。
※3: VL-CM240/VL-CM260 のみ表示されます。

⑨ 詳細設定メニュー

1 インジケーター — ⑩
2 接続設定 — ⑪
3 システム設定 — ⑫
4 メンテナンス — ⑬

⑩ インジケーター

1 電源インジケーター設定 — ☞83 ページ
2 機器インジケーター設定 — ☞84 ページ

⑪ 接続設定

1 みえますねっとLite登録 — ☞84 ページ
2 みえますねっとLite設定 — ☞84 ページ
3 みえますねっとLite解除 — ☞85 ページ
4 ネットワーク設定 — ☞86 ページ
5 接続速度設定 — ☞88 ページ
6 自動ポートフォワーディング設定 — ☞51 ページ※4
7 みえますねっと登録 — ☞51 ページ※4

⑫ システム設定

1 通知画面終了時間設定 — ☞89 ページ
2 ビットレート設定 — ☞89 ページ
3 マイク感度設定 — ☞89 ページ
4 マイク消音設定 — ☞89 ページ※1
5 プライバシーボタン設定 — ☞90 ページ※1
6 ユーザー名・パスワード設定 — ☞90 ページ※4
7 携帯電話認証設定 — ☞91 ページ※4
8 セキュリティ設定 — ☞91 ページ※4

⑬ メンテナンス

1 カメラ情報表示 — ☞83 ページ
2 みえますねっとLite情報表示 — ☞92 ページ
3 センサー履歴 — ☞93 ページ
4 再起動 — ☞97 ページ
5 工場出荷値に戻す — ☞98 ページ
6 バージョンアップ — ☞100 ページ※4
7 カメラアドレス — ☞94 ページ※4
8 みえますねっと情報表示 — ☞95 ページ※4
9 エラーログ — ☞96 ページ※4

※4: パソコンのメニュー画面でのみ表示されます。

設定の基本操作

1 **[▼][▲]で[設定]を選び、[決定]を押す**

2 **[▼][▲]で設定項目を選び、[決定]を押す**

●さらに項目がある場合は、この操作を繰り返してください。

3 **[▼][▲][◀][▶]で設定内容を選び、[決定]を押す**

4 **前の画面に戻るには[▼][▲]で[戻る]を選び、[決定]を押す**

テレビ、レコーダーで項目を選択するには
→リモコンの[▼][▲][◀][▶]で選び、[決定]を押してください。
パソコンのメニュー画面で項目を選択するには
→マウスでクリックしてください。

お知らせ

●操作方法が異なる場合があります。画面の指示に従ってください。
●前の画面に戻るには[戻る]を選択してください。
●画面で、メニュー項目に番号が割り振られている場合は、リモコンのチャンネルボタンを使って選ぶことができます。
●テレビドアホンを使って操作・設定できる機能には制限があります。詳細は、「テレビドアホンでの操作・設定の注意事項」(☞45ページ)を参照してください。
●テレビやレコーダー、携帯電話でカメラを操作・設定するとき、ネットワークなど、お使いの環境により画面が一時的に乱れることがあります。
●テレビで動画を表示中は下記のメッセージが表示され、設定変更できません。テレビを連続静止画に切り換えて、設定してください。

テレビ・レコーダー・パソコン・携帯電話の場合
「テレビで動画を表示中は設定できません。連続静止画に切り換えて、再度、設定してください。」
ドアホンの場合
「通信できません」
携帯電話の場合
「カメラ設定に失敗しました。再度やり直してください。」

カメラの設定を変更する

カメラの設定を変える

カメラ名/電源周波数/日付時刻を変える

変更概要	設定内容 (太字はお買い上げ時の設定です)
■ カメラ名設定 **[設定]→[カメラ名設定]→(設定内容変更)→[設定する]**	
複数のカメラを設置している場合など、カメラに名前をつけることで、どのカメラの画像か、簡単に判別できます。 **→ 変更した場合は[▼][▲]で[設定する]を選び、[決定]を押す** ●[▼][▲]でテキストエリアを選択し、テキストエリア内の文字を直接編集してカメラ名を設定することもできます。文字の入力方法については、各機器の取扱説明書を参照してください。 ●全角は7文字以内で、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号で入力します。半角は15文字以内で、英数字と記号で入力します。ただし、以下の文字(半角)は使えません。 「“」、「‘」、「,」、「&」、「＜」、「＞」、「(半角スペース)」	VL-CM210の設定値 · 玄関カメラ · リビングカメラ · 子供部屋カメラ · 勝手口カメラ · 和室カメラ · 店舗カメラ · 窓カメラ · ペットカメラ · 倉庫カメラ · カメラ · 熱帯魚カメラ · **センサーカメラ** VL-CM240/VL-CM260の設定値 · 門カメラ · 玄関カメラ · 勝手口カメラ · 倉庫カメラ · 駐車場カメラ · 郵便受カメラ · 庭カメラ · 軒下カメラ · ベランダカメラ · カメラ · えさ台カメラ · **センサーカメラ**
■ 電源周波数設定 **[設定]→[電源周波数設定]→(設定内容変更)**	
お住まいの地域にあわせて、電源周波数を設定してください。	· **50 Hz(東日本)** · 60 Hz(西日本)

■ 日付時刻設定 [**設定**]→[**日付時刻設定**]→(**設定内容変更**)→[**設定する**]	
 → [▼][▲][◀][▶]で設定する日付、時刻を選び、[決定]を押し、[▼][▲]で設定する値を選ぶ ●プルダウンメニューが表示されるので、設定したい数字を選んでください。 **→ 変更した場合は[▼][▲]で[設定する]を選び、[決定]を押す** ●カメラにレコーダーを接続している場合には、設定できません。	・日本時間

センサー選択・センサーの感度・検知範囲・検知のメッセージ表示を変える

変更概要	設定内容 (太字はお買い上げ時の設定です)
■ センサー選択設定 [**設定**]→[**センサー設定**]→[**センサー選択設定**]→(**設定内容変更**)	
「ダブルセンサーを利用する」(動作検知と人感(熱)センサー)または「外部センサーを利用する」を選択します。ただし、人感(熱)センサーは、暗いときのみ動作します。 明るさの判断は、画像の明るさに応じてカメラが自動で行います。	・**ダブルセンサーを利用する** ・外部センサーを利用する ・どちらも利用しない
■ 人感(熱)センサー感度設定 [**設定**]→[**センサー設定**]→[**人感(熱)センサー感度設定**]→(**設定内容変更**)	
人感(熱)センサーで検知する感度レベルを設定します。	・高感度 ・**標準** ・低感度 ・超低感度 ・検知しない
■ 動作検知感度設定 [**設定**]→[**センサー設定**]→[**動作検知感度設定**]→(**設定内容変更**)	
カメラ画像の小さな動作を検知したい場合や、過度に検知したくない場合などに調整します。	・高感度 ・**標準** ・低感度 ・超低感度

(次ページにつづく)

カメラの設定を変更する

■ 動作検知範囲設定(VL-CM240/VL-CM260) [設定]→[センサー設定]→[動作検知範囲設定]→(設定内容変更)→[設定する]	
未検知範囲を指定することで、カメラの検知する範囲を限定します。 「1」～「9」の中から、**検知しない範囲**を指定してください。 → **変更した場合は[▼][▲]で[設定する]を選び、[決定]を押す**	**なし** (指定範囲：「1」～「9」)
■ 検知状態表示設定 [設定]→[センサー設定]→[検知状態表示設定]→(設定内容変更)	
「文字を表示する」に設定するとセンサーが検知したときに、動作検知(M)、人感(熱) センサー(S)、または外部端子に接続したセンサー(E) がカメラ画像の右上に文字で表示されます。逆光補正を「オン」にすると、画像の右上に太陽マークが表示されます。(☞78ページ) 	· **文字を表示しない** · 文字を表示する

お知らせ

● センサーの検知範囲や感度を調整して、実際に検知状態を確認するには、「設置確認画面」が便利です。(☞77ページ)

お 願 い

● 動作検知と人感(熱)センサー、外部センサー機能を使うことによって生じた事故などの結果について、当社は一切の責任を負いません。常に高い信頼性を求められる監視などの用途には、動作検知と人感(熱)センサー機能を使わないことをお勧めします。動作検知と人感(熱)センサー機能は、常に高い信頼性を求められる用途には適していません。

設置時にセンサーの検知状況を確認する

■ 設置確認画面

[設定]→[画面設定]→[設置確認画面]→(確認する)

カメラを設置するときに、センサーの検知状況を画面に文字で表示し、確認することができます。また、センサー検知の範囲や感度を調整するときも、この画面で確認しながら調整すると便利です。

●検知したセンサーの種類によって、画面中央に、次の文字を表示します。
M：動作検知
S：人感(熱)センサー検知
E：外部センサーの検知

●センサー検知すると、VL-CM210とVL-CM240は機器インジケーターが赤点滅します。VL-CM260はLEDライトが点滅します。

お知らせ

●動作検知のみの検知を確認するためには、「センサー選択設定」画面で「ダブルセンサーを利用する」を設定、「人感(熱)センサー感度設定」で「検知しない」を設定してください。(☞75ページ)

●人感(熱)センサーのみの検知を確認するためには、「センサー選択設定」画面で「ダブルセンサーを利用する」を設定、「動作検知範囲設定」で全範囲を検知しない範囲に指定してください。(VL-CM240/VL-CM260) (☞76ページ)

●「センサー選択設定」画面で「ダブルセンサーを利用する」が選択されている場合は、検知時に画面中央に「M」「S」が表示されます。
「センサー選択設定」画面で「外部センサーを利用する」が選択されている場合は、検知時に画面中央に「E」が表示されます。

●設置確認画面を見ている間は、センサー通知しません。

●設置確認画面を終了するときは、[戻る]を押して、メニューに戻ってください。

●設置確認画面は約１時間でメニューに戻ります。

●設置確認画面は１つのみ表示できます。２つ目を表示しようとする、もしくは正常に終了しなかった場合は「解除確認画面」が表示されます。解除すると参照中の画面に「解除メッセージ」が表示されます。

カメラの設定を変更する

明るさと逆光を調整する

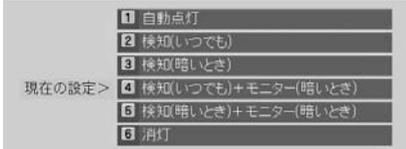
<table>
<tr><th>変更概要</th><th>設定内容
(太字はお買い上げ時の設定です)</th></tr>
<tr><td colspan="2">■ 明るさ設定
[設定]→[画面設定]→[明るさ設定]→(設定内容変更)→[設定する]</td></tr>
<tr><td colspan="2">画面の明暗が極端な場合や被写体が逆光で黒く見える場合などに、画像の見えにくさを軽減します。

</td></tr>
<tr><td>明るさの調整
画面の明るさを調整します。
→[▼][▲][◀][▶]で「暗く」または「明るく」を選び、[決定]を押す
●好みの明るさを画面で確認してください。
→ 変更した場合は[▼][▲]で[設定する]を選び、[決定]を押す</td><td>· 0
· −4〜+4</td></tr>
<tr><td>逆光補正
逆光補正を行うか、行わないかを設定します。
→ 変更した場合は[▼][▲]で[設定する]を選び、[決定]を押す</td><td>· オン
· オフ</td></tr>
</table>

お知らせ

- ●「検知状態表示設定」を「文字を表示する」に設定し、「逆光補正」を「オン」にすると、画像の右上に太陽マークが表示されます。(☞76ページ)
- ●設定内容を保存しないままでも、カメラの画像は、調整された明るさや逆光補正が行われた状態で表示されますが、カメラを再起動すると、設定された内容は破棄され、設定前の状態に戻ります。
- ●被写体や背景によっては、逆光補正の効果がない場合がありますので、必ず、画像を確認してください。
- ●逆光補正は、LEDライト消灯中のみ動作します。(VL-CM260)

LEDライトの点灯方法を変える（VL-CM260）

変更概要	設定内容 (太字はお買い上げ時の設定です)
■ 照明設定 **[設定]→[画面設定]→[照明設定]→(設定内容変更)**	
LEDライトの点灯方法を変えることができます。 現在の設定＞ 1 自動点灯 2 検知(いつでも) 3 検知(暗いとき) 4 検知(いつでも)+モニター(暗いとき) 5 検知(暗いとき)+モニター(暗いとき) 6 消灯 **自動点灯：**明るさセンサーで明るさを検知し、暗くなると点灯し、明るくなると消灯します。 **検知(いつでも)：**検知時はいつでも点灯します。 **検知(暗いとき)：**暗いときにセンサーを検知すると点灯します。 **モニター(暗いとき)：**暗いときに画像を見ると点灯します。 **消灯：**常に消灯します。	・自動点灯 ・検知(いつでも) ・検知(暗いとき) ・**検知(いつでも)+モニター(暗いとき)** ・検知(暗いとき)+モニター(暗いとき) ・消灯

お知らせ

- テレビドアホンを使っている場合、設定に制限があります。詳細は、「テレビドアホンでの操作・設定の注意事項」(☞45ページ)を参照してください。
- LEDライトは、センサー検知時の威嚇用として使用できますが、照明用の光量はありません。
- レコーダーにカメラ画像を録画する場合、センサー検知の約１秒前から録画されます。そのため、照明設定で「自動点灯」以外を選択した場合、夜間などの録画ではLEDライト点灯前の画像も約１秒間録画されます。
- 録画プログラム(BL-CP200)で録画するときは、「検知(いつでも)+モニター(暗いとき)」または、「検知(暗いとき)+モニター(暗いとき)」に設定していると、暗いときにLEDライトが点灯します。

カラーナイトビューの設定を変える

変更概要	設定内容 (太字はお買い上げ時の設定です)
■ カラーナイトビュー設定 **[設定]→[画面設定]→[カラーナイトビュー設定]→(設定内容変更)**	
「自動設定」は、暗いときにカラーナイトビューが動作します。(3ルクスの暗がりでもモニター/録画が可能です。) カラーナイトビューの動作中は、画像が明るくなりますが、動く被写体がボケやすくなります。	・利用しない ・**自動設定**

カメラの設定を変更する

お知らせ音の設定を変える

<table>
<tr><th>変更概要</th><th>設定内容
(太字はお買い上げ時の設定です)</th></tr>
<tr><td colspan="2">■ お知らせ音入切設定
[設定]→[お知らせ音設定]→[お知らせ音入切設定]→(設定内容変更)</td></tr>
<tr><td>お知らせ音ボタンを押したときや、センサーが検知したときに、カメラからお知らせ音を鳴らしたり、鳴らさない設定ができます。

現在の設定>
1 ボタン押下時、検知時に鳴る
2 ボタン押下時だけ鳴る
3 検知時だけ鳴る
4 お知らせ音は鳴らない

●「ボタン押下時、検知時に鳴る」、「ボタン押下時だけ鳴る」、「検知時だけ鳴る」を設定中は、かくれンズを解除すると、カメラからお知らせ音が鳴ります。(VL-CM210)</td><td>・ボタン押下時、検知時に鳴る
・ボタン押下時だけ鳴る
・検知時だけ鳴る
・お知らせ音は鳴らない</td></tr>
<tr><td colspan="2">■ お知らせ音音量設定
[設定]→[お知らせ音設定]→[お知らせ音音量設定]→(設定内容変更)</td></tr>
<tr><td>お知らせ音の音量を調節します。</td><td>・大きめ
・標準
・小さめ</td></tr>
<tr><td colspan="2">■ お知らせ音種類設定
[設定]→[お知らせ音設定]→[お知らせ音種類設定]→(設定内容変更)</td></tr>
<tr><td>お知らせ音の種類を設定します。</td><td>・ピポ ピポ ピポ
・プルルル　プルルル
・ポゥ ポゥ ポゥ ポゥ
・わん わん
・わん わん わん わん</td></tr>
</table>

登録した機器を一覧表示する・削除する

■ 登録機器一覧
[設定]→[登録機器]→[登録機器一覧]→(内容確認)

カメラに登録されている機器の一覧が表示されます。
●6台以上の機器を登録している場合は[◀][▶]で「次のページ」を選び表示させてください。

種類	MACアドレス	通知
テレビ	XX-XX-XX-XX-XX-XX	×
テレビ	XX-XX-XX-XX-XX-XX	○
テレビ	XX-XX-XX-XX-XX-XX	○
テレビ	XX-XX-XX-XX-XX-XX	×
テレビ	XX-XX-XX-XX-XX-XX	○

種類：登録している機器名です。
MACアドレス：機器のMACアドレスです。MACアドレスの確認方法は、各機器の取扱説明書を参照してください。
通知：各機器にカメラが通知できるかどうかを○×で表示します。

■ 機器登録削除
[設定]→[登録機器]→[機器登録削除]→(機器選択)

カメラに登録されている機器を削除することができます。各機器で登録したカメラを削除した場合は、一覧から機器を削除してください。
●6台以上の機器を登録している場合は[◀][▶]で「次のページ」を選び表示させてください。

→ [▼][▲]で削除する機器を選び、[決定]を押す

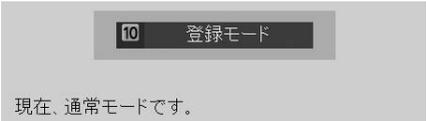
種類	MACアドレス	
テレビ	XX-XX-XX-XX-XX-XX	削除
テレビ	XX-XX-XX-XX-XX-XX	この機器
テレビ	XX-XX-XX-XX-XX-XX	削除
テレビ	XX-XX-XX-XX-XX-XX	削除
テレビ	XX-XX-XX-XX-XX-XX	削除

種類：登録している機器名です。
MACアドレス：機器のMACアドレスです。MACアドレスの確認方法は、各機器の取扱説明書を参照してください。

→ [◀][▶]で[はい]を選び、[決定]を押す

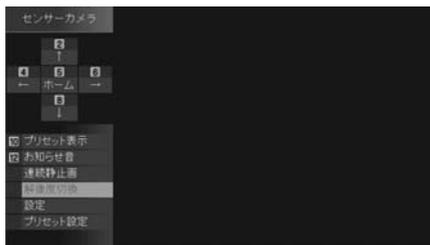
カメラの設定を変更する

登録モードにする

変更概要	設定内容 (太字はお買い上げ時の設定です)
■ 機器登録 **[設定]→[登録機器]→[機器登録]→(設定内容変更)**	
カメラを機器に登録するときは、カメラを登録モードにする必要があります。 登録モードに切り換えるには、 ・送電装置の登録2ボタンを押す ・機器登録画面で切り換える の2種類の方法があります。 **機器登録画面で切り換える** **→ [▼][▲]で[登録モード]を選び、[決定]を押す** 10 登録モード 現在、通常モードです。	・登録モード

お知らせ

- ●登録が終わると自動的に通常モードに変わります。
- ●登録モードに移行してから約5分が経過すると登録モードが解除され、通常モードになります。
- ●登録モード中にカメラを再起動すると通常モードに変わります。
- ●登録モード中のカメラにアクセスすると「登録モード中画面」もしくは「アイコン付き画像」が表示されます。連続静止画表示中および静止画を更新した場合は「アイコン付き画像」が表示されます。

アイコン付き画像	登録モード中画面
	現在、登録モード中です。 登録完了後に再度アクセスしてください。

動画表示中または録画中に登録モードにすると表示および録画が終了します。
ただし、接続機器によっては、カメラ画面のメニューは表示されていますが操作はできません。

カメラ情報を見る

■ カメラ情報表示

・[設定]→[カメラ情報表示]→(内容確認)
・[設定]→[詳細設定]→[メンテナンス]→[カメラ情報表示]

カメラ情報を表示します。

機種名	VL-CM210
IPアドレス	XXX.XXX.X.XXX
ポート番号	XX
MACアドレス	XX-XX-XX-XX-XX-XX
機種情報	0310001900010100020210
自己診断	0000-0000-0000-0000-0000-0000-0000-0000-00
ステータス	XXXX-XXXXXX

機種名：カメラの機種名です。
IPアドレス：カメラに接続するときのカメラのIPアドレスです。
ポート番号：カメラのポート番号です。
MACアドレス：カメラに割り振られた物理アドレスです。
機種情報：カメラの機種情報です。
自己診断:カメラが正常に動作しているかを表示します。表示された数字がすべて「0」の場合は、正常に動作しています。「0」以外の数字が表示された場合は、カメラに異常が発生しています。「故障かなと思ったとき」(☞108ページ)を参照してください。
ステータス：カメラの情報です。

インジケーターの設定を変える

変更概要	設定内容 (太字はお買い上げ時の設定です)
■ 電源インジケーター設定 [**設定**]→[**詳細設定**]→[**インジケーター**]→[**電源インジケーター設定**]→**(設定内容変更)**	
カメラの電源の状態や、カメラをネットワークに接続しているときの状態を示します。 現在の設定＞ 1 点灯(常時) 2 点灯(アクセス時) 3 消灯(常時) **点灯(常時)**：常に点灯します。 **点灯(アクセス時)**：カメラにアクセスしているときのみ点灯します。 **消灯(常時)**：点灯しません。 ●電源インジケーターの表示については、27ページを参照してください。	・**点灯(常時)** ・点灯(アクセス時) ・消灯(常時)

必要なとき

(次ページにつづく)

カメラの設定を変更する

変更概要	設定内容 (太字はお買い上げ時の設定です)
■ 機器インジケーター設定 **[設定]→[詳細設定]→[インジケーター]→[機器インジケーター設定]→(設定内容変更)**	
カメラが登録モード中や、検知通知中であることを示します。 現在の設定＞ 1 有効 2 無効 **有効**：登録モードの状態であるときや検知通知のときに点灯します。 **無効**：消灯します。ただし、登録モード中はオレンジ点滅します。また、「設置確認画面」でセンサー検知すると、VL-CM210とVL-CM240は赤点滅します。 ● 機器インジケーターの表示については、27ページを参照してください。	・**有効** ・無効

「みえますねっとLite」サービスに登録する

■ みえますねっとLite登録 **[設定]→[詳細設定]→[接続設定]→[みえますねっとLite登録]→(設定内容変更)**
「「みえますねっとLite」に登録する」(☞54ページ) を参照し、「みえますねっとLite」サービスに申し込んでください。

「みえますねっとLite」サービスを利用しない

変更概要	設定内容 (太字はお買い上げ時の設定です)
■ みえますねっとLite設定 **[設定]→[詳細設定]→[接続設定]→[みえますねっとLite設定]→(設定内容変更)**	
「みえますねっとLite」サービスを解約した場合や、センサー反応したときでも「みえますねっとLite」サービスサーバーにカメラ画像を転送させない場合に「利用しない」に設定してください。	・利用する ・**利用しない**

お知らせ

- 「利用しない」を選ぶと、登録されているカメラでも「みえますねっとLite」サービスサーバーにカメラ画像を転送しなくなります。ただし、この操作では「みえますねっとLite」サービスの解約はできません。契約済みの料金についても返金できませんのであらかじめご注意ください。サービスを解約したいときは、携帯電話で「みえますねっとLite」サービスのウェブサイト(https://mlm.mypoke.jp/users/Sensor.do)にアクセスして解約してください。
- 解約前に、再度「みえますねっとLite」サービスを利用する場合は、「利用する」に設定し、カメラを再起動する、または、送電装置の登録1ボタンを約1秒以上押してください。

「みえますねっとLite」サービスを解除する

■ みえますねっとLite解除

[設定]→[詳細設定]→[接続設定]→[みえますねっとLite解除]→(設定内容変更)

このカメラを「みえますねっとLite」サービスから解除します。

→ [▼][▲]で[解除する]を選び、[決定]を押す

10 解除する

→ [◀][▶]で「はい」を選び、[決定]を押す

→「「みえますねっとLite」サービスの解除に成功しました。」の画面で「はい」を選び、[決定]を押す

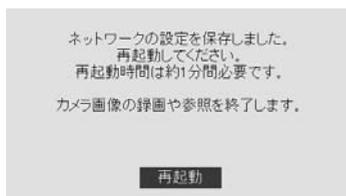
お知らせ

- この操作によって「みえますねっとLite」サービスの解除を行っても、「みえますねっとLite」サービスの解約はできません。契約済みの料金についても返金できませんのであらかじめご注意ください。
- 複数のカメラをご利用の場合、解除したカメラ以外のカメラでは引き続き利用することができます。
- サービスを解約したいときは、携帯電話で「みえますねっとLite」サービスのウェブサイト(https://mlm.mypoke.jp/users/Sensor.do)にアクセスして解約してください。

カメラの設定を変更する

ネットワーク設定(IPアドレスの設定)を変える

変更概要	設定内容 (太字はお買い上げ時の設定です)
■ ネットワーク設定 **[設定]→[詳細設定]→[接続設定]→[ネットワーク設定]→(設定内容変更)**	
IPアドレスなどのネットワーク情報を設定します。 現在の設定＞ 1 自動設定(DHCP) 2 手動設定(static) **自動設定 (DHCP)** ルーターのDHCPサーバー機能を使って、自動的にカメラのIPアドレスなどを取得します。また、DHCPサーバーがないときは、Auto IP機能で自動的にIPアドレスを取得します。 通常は自動設定でお使いください。 **手動設定 (static)** ポート番号やIPアドレスなど、ネットワーク接続に必要な情報を、直接設定します。 **→「手動設定」の場合は、各設定値を入力する** ポート番号 80 IPアドレス XXX . XXX . XXX . XXX サブネットマスク 255 . 255 . 255 . 0 ゲートウェイアドレス . . . プライマリDNS . . . セカンダリDNS . . .	・**自動設定 (DHCP)** ・手動設定 (static)
●ポート番号 カメラのポート番号を入力してください。 **●IPアドレス、サブネットマスク** IPアドレスとサブネットマスクを入力します。同じネットワーク内の各機器と同じクラスのIPアドレス/サブネットマスクを入力してください。 **●ゲートウェイアドレス** デフォルトゲートウェイのIPアドレスを入力します。 **●プライマリDNS、セカンダリDNS** DNSサーバーのIPアドレスを入力します。	・ポート番号： **80** (80, 1024～65535　ただし、1900を除く) ・IPアドレス： **192.168.0.253** ・サブネットマスク： **255.255.255.0** (0～255) ・ゲートウェイアドレス： **なし** (0～255) ・プライマリDNS、セカンダリDNS： **なし** (0～255)

→ [▼][▲]で[設定する]を選び、[決定]を押す **→ 設定を変更し、再起動画面が表示されたら、「再起動」を選び、[決定]を押す** ネットワークの設定を保存しました。 再起動してください。 再起動時間は約1分間必要です。 カメラ画像の録画や参照を終了します。 再起動 ●約1～2分後に、カメラの画像を確認してください。 ●各機器でのカメラの画像の確認方法は以下を参照してください。 ・ テレビの場合：リモコンの[ビエラリンク]を押してください。以降は、「カメラの画像をテレビで見る」(☞35ページ)を参照してください。 ・ レコーダーの場合：「レコーダーに録画されたカメラの画像を見る」(☞40ページ)を参照してください。 ・ テレビドアホンの場合：「カメラの画像をテレビドアホンで見る」(☞44ページ)を参照してください。 ・ パソコンの場合：「セットアップソフトウェアを使ってカメラ画像を見る」(☞46ページ)の手順1～3、5、6を参照してください。	

お知らせ

●設定を変更しなかった場合は、「再起動」は表示されません。[▼][▲]で[戻る]を選び、「決定」を押してください。

接続速度を変える

お願い

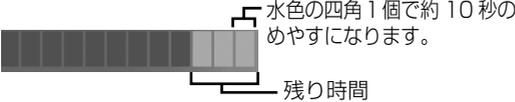
●通常は「自動設定」を使い、変更を行わないでください。通信速度を変えた場合、通信ができなくなる場合があります。

<table>
<tr><th>変更概要</th><th>設定内容
(太字はお買い上げ時の設定です)</th></tr>
<tr><td colspan="2">■ 接続速度設定
[設定]→[詳細設定]→[接続設定]→[接続速度設定]→(設定内容変更)</td></tr>
<tr><td>カメラをネットワークに接続するときの通信速度を変える手順を説明します。

現在の設定＞ 1 自動設定
2 10BASE半二重
3 10BASE全二重
4 100BASE半二重
5 100BASE全二重

「自動設定」：通信速度を自動で設定します。通常は「自動設定」を選んでください。
「自動設定」を選び、通信がうまく行われない場合は、次の4つのいずれかを設定してください。
・「10BASE半二重」
・「10BASE全二重」
・「100BASE半二重」
・「100BASE全二重」
→ 設定を変更し、再起動画面が表示されたら、「再起動」を選び、[決定]を押す

接続速度の設定を保存しました。
再起動してください。
再起動時間は約1分間必要です。
カメラ画像の録画や参照を終了します。
再起動</td><td>・自動設定
・10BASE半二重
・10BASE全二重
・100BASE半二重
・100BASE全二重</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>変更概要</th><th>設定内容
(太字はお買い上げ時の設定です)</th></tr>
<tr><td colspan="2">■ 通知画面終了時間設定
[設定]→[詳細設定]→[システム設定]→[通知画面終了時間設定]→(設定内容変更)</td></tr>
<tr><td>人感(熱)センサーや動作検知で、検知してから通知画面を閉じるまでの時間を設定します。
ここで設定した間は、次の検知をしません。※
●通知画面の残り表示時間は、通知画面の左下スケールでお知らせします。(☞37ページ)
水色の四角１個で約 10 秒のめやすになります。
残り時間
※当社製テレビドアホンVL-SWN350KL,VL-SWN355KLでは通知画面の表示時間は30秒(固定)です。次の検知をしない時間はカメラの通知画面終了時間設定で決まります。</td><td>・**60秒**
・90秒
・120秒</td></tr>
<tr><td colspan="2">■ ビットレート設定
[設定]→[詳細設定]→[システム設定]→[ビットレート設定]→(設定内容変更)</td></tr>
<tr><td>動画(H.264)のビットレートを設定します。
●動画(H.264)が崩れたり、正常に表示されない場合には、より低いビットレートに設定を変更してください。
●ネットワークの状況により、ビットレートが低くなり、画質が劣化することがあります。</td><td>・**画質優先(約2048Kbps)**
・標準(約1024Kbps)
・帯域優先(約768Kbps)</td></tr>
<tr><td colspan="2">■ マイク感度設定
[設定]→[詳細設定]→[システム設定]→[マイク感度設定]→(設定内容変更)</td></tr>
<tr><td>カメラのマイクで音を集めるときの、感度を設定します。
「マイクを使用しない」を選択すると、マイクからの音が聞こえなくなります。
動画(H.264)の録画も無音になります。</td><td>・高い
・**標準**
・低い
・マイクを使用しない</td></tr>
<tr><td colspan="2">■ マイク消音設定（VL-CM210）
[設定]→[詳細設定]→[システム設定]→[マイク消音設定]→(設定内容変更)</td></tr>
<tr><td>動画(H.264)のパン/チルト操作時のマイクの音を消す設定ができます。
消さない場合、パンチルトのノイズも聞こえます。
また、録画にはパンチルトのノイズも記録されます。</td><td>・**パンチルト時マイクの音を消す**
・パンチルト時マイクの音を消さない</td></tr>
</table>

（次ページにつづく）

カメラの設定を変更する

■ プライバシーボタン設定（VL-CM210）

[設定]→[詳細設定]→[システム設定]→[プライバシーボタン設定]→(設定内容変更)

プライバシーボタンの機能を設定します。
「無効」を選択すると、プライバシーボタンを操作しても、かくれンズに設定できません。

- かくれンズ中のカメラにアクセスすると「現在、かくれンズ設定中です。」の画面もしくはかくれンズ画像（青画像）が表示されます。
  連続静止画表示中および静止画を更新した場合はかくれンズ画像（青画像）が表示されます。

現在、かくれンズ設定中です。

カメラのプライバシーボタンで解除して、
再度アクセスしてください。

  動画表示中または録画中にプライバシーボタンを押すと表示および録画が終了します。
  ただし、接続機器によっては、カメラ画面のメニューは表示されていますが操作はできません。
- かくれンズ中は、センサー検知など検知は行えません。

・**有効**
・無効

■ ユーザー名・パスワード設定（パソコンのみ）

[設定]→[詳細設定]→[システム設定]→[ユーザー名・パスワード設定]→(設定内容変更)

パソコンや携帯電話でカメラにアクセスするときのユーザー名、パスワードを変更します。

ユーザー名： ユーザー名を半角英数字で入力します（6〜15文字）。
- カメラ登録時に設定したユーザー名がデフォルトで表示されます。

パスワード： パスワードを半角英数字で入力します（6〜15文字）。
パスワード再入力： 確認のため、「パスワード」欄に入力したパスワードを再入力します。

お知らせ

- 英数字と記号で入力します。大文字と小文字は区別されます。ただし、以下の文字（半角）は使えません。「“ 」、「 ‘」、「 :」、「 &」、「 <」、「 >」、「（半角スペース）」
- 設定したユーザー名とパスワードはパソコンでアクセスするときに必要になるため、忘れないようにしてください。
- ユーザー名とパスワードは異なったものにしてください。

■ 携帯電話認証設定（パソコンのみ） [**設定**]→[**詳細設定**]→[**システム設定**]→[**携帯電話認証設定**]→**(設定内容変更)**	
携帯電話からカメラにアクセスするときの認証方法を設定します。 **認証あり**：携帯電話からカメラにアクセスするときに認証画面が表示されます。カメラにアクセスするにはユーザー名・パスワードが必要です。 **認証なし**：携帯電話からカメラにアクセスするときに認証画面は表示されません。	・**認証あり** ・認証なし
■ セキュリティ設定（パソコンのみ） [**設定**]→[**詳細設定**]→[**システム設定**]→[**セキュリティ設定**]→**(設定内容変更)**	
カメラのセキュリティレベルを設定します。 **高**：テレビ、レコーダー、録画プログラムやカメラ画面以外からのカメラ設定を制限します。また、テレビドアホンからのカメラ設定が制限されます。 **中**：テレビ、レコーダー、テレビドアホン、録画プログラムやカメラ画面以外からの不正なカメラ設定を制限します。 **低**：カメラの設定は制限されません。 **お知らせ** ● 「高」を選択すると、「みえますねっとHome」に登録した携帯電話での設定やお知らせ音ができなくなります。 ● 「高」を選択すると、テレビドアホンなどから設定できなくなります。	・高 ・**中** ・低

必要なとき

みえますねっとLite情報を見る

■ みえますねっとLite情報表示

[**設定**]→[**詳細設定**]→[**メンテナンス**]→[**みえますねっとLite情報表示**]

「みえますねっとLite」サービスの利用状況を表示します。

契約状態	―
更新時間	0分
ビジー時間	0分

契約状態：申し込み(契約)状態を表示します。

未契約：契約していない状態です。

契約中：契約が完了し、「みえますねっとLite」サービスが利用できます。

仮契約：仮契約中です。登録１ボタンを押す、または「みえますねっとLite登録」画面で登録を行い、契約を完了してください。

契約期限切れ：契約の期限が切れており、携帯電話での申し込みが必要です。

更新時間：最後に保存した時間を表示します。

ビジー時間：みえますねっとLiteサーバーが保存できる枚数を超えたときに、再度、保存できるようになる時間を表示します。

センサー履歴を見る

■ センサー履歴

[**設定**]→[**詳細設定**]→[**メンテナンス**]→[**センサー履歴**]

センサー検知した最新の履歴50件を表示します。

10 更新　12 戻る

センサー履歴の最新の50件を表示します。(計100件)

日時	センサーの種類
2008/ 8/ 8 12:23:01	動作検知
2008/ 6/20 12:23:02	人感(熱)センサー
2008/ 5/ 1 12:34:03	外部センサー
2008/ 4/25 10:10:04	動作検知
2008/ 4/20 10:10:05	動作検知
2008/ 4/15 10:10:06	動作検知
2008/ 4/10 10:10:07	動作検知
2008/ 4/ 1 10:52:08	動作検知
2008/ 4/ 1 10:51:09	動作検知
2008/ 4/ 1 10:50:10	動作検知
2008/ 4/ 1 10:49:11	動作検知
2008/ 4/ 1 10:48:12	動作検知
2008/ 4/ 1 10:47:13	動作検知
2008/ 4/ 1 10:46:14	動作検知
2008/ 4/ 1 10:45:15	動作検知
2008/ 4/ 1 10:44:16	動作検知
2008/ 4/ 1 10:43:17	動作検知
2008/ 4/ 1 10:42:18	動作検知

お知らせ

- 「センサー履歴」は、動作検知と人感(熱)センサーの両方が反応した場合は、早く反応したほうのみ履歴に表示されます。
- 各機器へのセンサー通知と「みえますねっとHome」サービス、または「みえますねっとLite」サービスご利用時のセンサー反応それぞれの履歴が表示されます。そのため、センサー履歴は重複して表示されることがあります。
- 「みえますねっとHome」/「みえますねっとLite」を除き、各機器へセンサー通知するためのセンサー検知の間隔は工場出荷の状態で約１分です。検知後の約１分※は、各機器へのセンサー通知は行いません。
  ※センサー検知の間隔は「通知画面終了時間設定」で変更できます。(☞89ページ)
- 「みえますねっとHome」/「みえますねっとLite」サービスご利用時のセンサー反応のセンサー履歴は、約１分間より短い間隔で表示される場合があります。
- かくれンズを操作した場合には、「かくれンズ開始」と「かくれンズ解除」が表示されます。(VL-CM210)

カメラの設定を変更する

カメラアドレスを確認する（パソコンのみ）

■ カメラアドレス
[設定]→[詳細設定]→[メンテナンス]→[カメラアドレス]

パソコンや携帯電話からカメラにアクセスするカメラアドレスが表示されます。

家庭内で使用	http://192.168.xxx.xxx:500xx/
インターネットで使用	http://61.123.xxx.xxx:500xx/
	http://xxxx.miemasu.net:500xx/
携帯電話で使用	http://xxxx.miemasu.net:500xx/mobile

家庭内で使用
家庭内のネットワークにつながっているパソコンからカメラにアクセスするときに使用するカメラアドレスが表示されます。
インターネットで使用
外出先のパソコンからカメラにアクセスするときに使用するカメラアドレスが表示されます。
自動ポートフォワーディングを「有効」に設定にして、成功するとカメラのIPアドレスが表示されます。（☞51ページ）
「みえますねっと」サービスに登録すると、みえますねっとのカメラURLが表示されます。
（☞51ページ）
携帯電話で使用
「みえますねっと」サービスに登録すると、携帯電話でカメラにアクセスするときに使用するカメラURLが表示されます。

みえますねっと情報を見る（パソコンのみ）

■ みえますねっと情報表示

［設定］→［詳細設定］→［メンテナンス］→［みえますねっと情報表示］

「みえますねっと」サービスの状況と自動ポートフォワーディング（UPnP）の状況を表示します。

サーバー
みえますねっとサーバーのアドレスが表示されます。
みえますねっとステータス
「みえますねっと」サービスの状況を表示します。
カメラURL
「みえますねっと」サービスに登録するとカメラアドレスが表示されます。
UPnPステータス
自動ポートフォワーディング(UPnP)の状況を表示します。
「有効」に設定して、ルーターのポートフォワーディング設定が成功すると「有効」と表示されます。（☞51ページ）
ポート番号
自動ポートフォワーディングを「有効」に設定にして、ルーターのポートフォワーディング設定に成功すると、この項目が表示され、カメラのポート番号が表示されます。
ルーターのグローバルアドレス
自動ポートフォワーディングを「有効」に設定すると、この項目が表示されます。
ルーターのポートフォワーディング設定に成功すると、ルーターのグローバルアドレスが表示されます。

お知らせ

- 各ステータスの表示内容（みえますねっとステータス、UPnPステータス）については、パナソニックサポートウェブサイトのステータス情報 (http://panasonic.co.jp/pcc/products/sensor/support/info.html)を参照してください。
- 「みえますねっとステータス」または「UPnPステータス」をクリックすると、パナソニックのサポートウェブサイトが表示されます。

エラーログを見る（パソコンのみ）

■ エラーログ

[設定]→[詳細設定]→[メンテナンス]→[エラーログ]

エラーログを新しい順に最大20件表示します。
[更新]をクリックすると最新の情報に更新されます。

エラーログの最新の20件を表示します。

日時	プロトコル	区分	コード
2010/ 3/ 8 12:23	みえますねっと	3	1
2010/ 3/ 7 12:23	UPnP	1	1
2010/ 3/ 6 15:23	みえますねっとLite	1	2
2010/ 2/26 15:43	みえますねっと	1	1
2010/ 2/22 15:43	みえますねっと	2	5
2010/ 2/15 10:10	みえますねっと	1	1
2010/ 1/10 10:10	みえますねっと	1	2
2010/ 1/ 1 10:52	みえますねっと	3	1

エラーログの詳細はこちら

10 更新　12 戻る

お知らせ

- エラーログの内容については、パナソニックサポートウェブサイトを参照してください。
  http://panasonic.co.jp/pcc/products/sensor/support/info.html
- 「エラーログの詳細はこちら」をクリックすると、パナソニックサポートウェブサイトが表示されます。

カメラを再起動する

■ 再起動
[設定]→[詳細設定]→[メンテナンス]→[再起動]

カメラを再起動します。

→「再起動する」を選び、[決定]を押す

●カメラが再起動し、カメラ画面が表示されます。

お知らせ

●送電装置の登録ボタンでカメラを再起動することもできます。
登録１ボタンと登録２ボタンを同時に３秒以上押すと送電装置が再起動します。
送電装置が再起動すると、接続しているカメラも再起動します。

カメラをお買い上げ時(工場出荷時)の状態にする

カメラのすべての設定をお買い上げ時の状態に戻すことができます。お買い上げ時の状態に戻した場合、カメラの各機器への登録や、初期設定を再度行う必要があります。

カメラの設定画面からお買い上げ時の状態にする

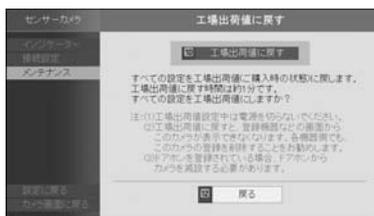
1 [▼][▲]で「設定」を選び、[決定]を押す

2 [▼][▲]で「詳細設定」を選び、[決定]を押す

3 [▼][▲]で「メンテナンス」を選び、[決定]を押す

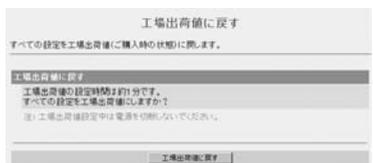
4 [▼][▲]で「工場出荷値に戻す」を選び、[決定]を押す

5 [▼][▲]で「工場出荷値に戻す」を選び、[決定]を押す

●お買い上げ時(工場出荷時)の状態に戻すことを確認する画面が、表示されます。

6 [◀][▶]で「はい」を選び、[決定]を押す

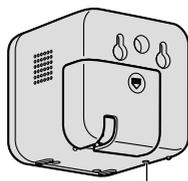
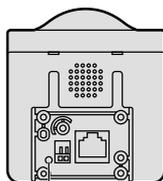
7 「工場出荷値に戻す」を選び、[決定]を押す

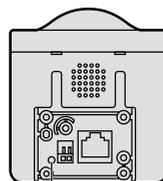
●カメラが再起動してカメラのすべての設定が、お買い上げ時(工場出荷時)の状態に戻ります。

お願い

●お買い上げ時(工場出荷時)の状態に戻すには、約1分かかります。その間は、カメラの電源を切らないでください。

初期化ボタンを押してお買い上げ時の状態にする

カメラの初期化ボタンを押すことでも、お買い上げ時(工場出荷時)の状態に戻すことができます。

1　電源が入っている状態で、初期化ボタンを約1秒押し続ける

VL-CM210

初期化ボタン

VL-CM240

VL-CM260

●先の細長い棒状のもので、初期化ボタンをゆっくりと押してください。
●電源インジケーターがオレンジに点滅後、数秒間消灯します。設定内容がお買い上げ時(工場出荷時)に戻り、完了まで約1分かかります。

お 願 い

●お買い上げ時(工場出荷時)の状態に戻すには、約1分かかります。その間は、カメラの電源を切らないでください。

カメラをバージョンアップする（パソコンのみ）

不正アクセスに対するセキュリティを確保するためにも、最新のファームウェアにバージョンアップすることをお勧めします。現在のファームウェアのバージョンは、バージョンアップ画面で確認できます。
パソコンのブラウザで、次のサポートウェブサイトのセンサーカメラの関連商品ページにアクセスして、最新のファームウェアをダウンロードしてください。
http://panasonic.co.jp/pcc/products/sensor/support/index.html

お知らせ

- ●ネットワーク環境によっては、バージョンアップの完了までに約10分以上かかることがあります。
- ●ファームウェアのバージョンアップは、パソコンからのみ行えます。

お願い

- ●バージョンアップ中は、カメラの電源を切らないでください。

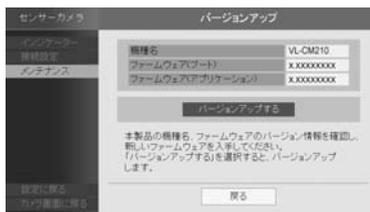
1 「設定」をクリックする

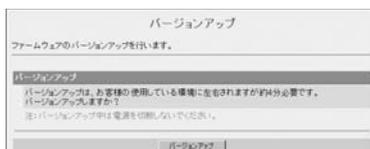
2 「詳細設定」をクリックする

3 「メンテナンス」をクリックする

4 「バージョンアップ」をクリックする

●バージョンアップ画面に、現在のファームウェアのバージョンが表示されます。

5 「バージョンアップする」をクリックする

6 「バージョンアップ」をクリックする

●カメラが再起動して、「バージョンアップ」画面が表示されます。

7 [参照]をクリックし、ダウンロードしたファイルを指定し、「バージョンアップ」をクリックする

- バージョンアップが開始されます。
- バージョンアップが終わると、カメラが自動的に再起動してカメラ画面が表示されます。
- バージョンアップを中断するには、「取消」をクリックします。再起動後にカメラ画面が表示されます。
- ネットワーク環境によっては、バージョンアップの完了までに約10分以上かかることがあります。

8 詳細設定画面からバージョンアップ画面を表示し、ファームウェアのバージョンを確認する

セットアップソフトウェアでネットワーク設定をする（パソコンのみ）

1　セットアップCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットする

お知らせ

●トップメニューが表示されない場合は、CD-ROM内の「Setup.exe」ファイルをダブルクリックしてください。

2　「カメラ検索」をクリックする

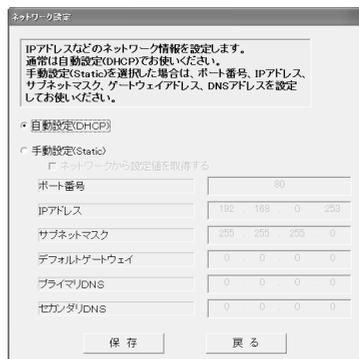
●「カメラ検索」画面が表示され、接続されているカメラのMACアドレスやIPアドレスなどの情報が表示されます。

お知らせ

●警告画面が表示されたら、[OK]をクリックしてください。

3　カメラを選択して、「ネットワーク設定」をクリックする

お知らせ

●複数のカメラがある場合は、MACアドレスで判別します。MACアドレスは、カメラ本体にはり付けられているラベル、またはメンテナンス画面の「カメラ情報表示」で確認してください。

4 以下の表を参考に、ネットワーク設定の項目を設定する

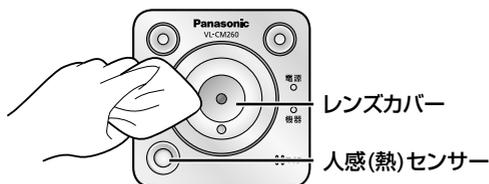
項目	変更概要	設定内容 (**太字**はお買い上げ時の内容)
自動設定(DHCP)	お買い上げ時は、「自動設定(DHCP)」が設定されています。 ルーターのDHCPサーバー機能を使って、自動的にカメラのIPアドレスなどを取得します。また、DHCPサーバーがないときは、Auto IP機能で自動的にIPアドレスを取得します。	**自動設定(DHCP)**
手動設定(Static)	ポート番号やIPアドレスなど、ネットワーク接続に必要な情報を直接設定します。 ●「ネットワークから設定値を取得する」： チェックマークを入れると、自動的に「サブネットマスク」、「デフォルトゲートウェイ」、「プライマリDNS」、「セカンダリDNS」を設定し、他のカメラと重複しないポート番号やIPアドレスを検索して設定します。	**チェックなし**
	●「ポート番号」： カメラのポート番号を入力します。	**80** (80, 1024～65535　ただし、1900を除く)
	●「IPアドレス」、「サブネットマスク」： IPアドレスとサブネットマスクを入力します。同じネットワーク内の各機器と同じクラスのIPアドレス/サブネットマスクを入力してください。	IPアドレス： **192.168.0.253** サブネットマスク： **255.255.255.0** (0～255)
	●「デフォルトゲートウェイ」： デフォルトゲートウェイのIPアドレスを入力します。	なし(0～255)
	●「プライマリDNS」、「セカンダリDNS」： DNSサーバーのIPアドレスを取得して入力します。	なし(0～255)

5 [保存]をクリックする

●設定完了までに数分間かかる場合があります。

6 [OK]をクリックする

お手入れ

レンズカバーが汚れると、画質が悪くなる原因になります。
ほこりなどが付着したままでレンズカバーをふくと、傷がつく恐れがあります。また、人感 (熱) センサーにほこりなどがつくと、性能が劣化します。ほこりなどを落として、乾いたやわらかい布でふいてください。
汚れがひどいときは、布に水を含ませて、固く絞ってふいてください。

お願い

- アルコール類、みがき粉、粉せっけん、ベンジン、シンナー、ワックス、石油、熱湯は使わないでください。また、ガラスクリーナー、殺虫剤、ヘアスプレーなどをかけないでください。(変色、変質の恐れがあります。)
- レンズカバーに手を触れないでください。指紋がついてしまうと、画質が悪くなる原因になります。

別売品

ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください。

2010年2月現在

製品名	品番	希望小売価格(税込)
屋内LANケーブル(2 m)	VL-N0020※1	735円
スタンド※2	VL-CMA10	2,310円
屋外設置用ケーブルキット※3	VL-CMA20	8,400円

詳しくは、パナソニックの商品情報サイト
http://panasonic.jp/door/sensor/ を参照してください。

※1 お買い上げの販売店にてお取り寄せとなります。
※2 VL-CM210のみ利用可能です。
※3 VL-CM240/VL-CM260のみ利用可能です。

仕様

■ カメラ本体

	VL-CM210	VL-CM240	VL-CM260
撮像素子	1/4インチ　約32万画素CMOSイメージセンサー		
対応照度	3ルクス～10,000ルクス（カラーナイトビュー：自動設定の場合）		
ホワイトバランス	自動		
レンズ焦点	固定焦点		
フォーカス範囲	0.3 m～∞		
レンズ　F No.	F2.8		
画角	水平：58°　垂直：45°		
露光制御	AE		
明るさ	9段階		
インジケーター	電源インジケーター、機器インジケーター		
外部入力端子	入力1 系統※1		
マイク入力・お知らせ音	本体内蔵		
パン・チルト角度	パン：−41 °～+41° チルト：−28°～+7 °	ー	
防水性	ー	防まつ構造(JIS C0920　防水保護等級4)※2	
外形寸法(高さ、幅、奥行)	約74 × 74 × 91　mm (ドーム部を含む)	約80 × 80 × 88　mm (ドーム部を含む)	約80 × 80 × 88　mm (ドーム部を含む)
質量(本体のみ)	約230 g	約230 g	約365 g
消費電力	待機時：2.9 W 動作時：4.8 W （パン・チルト動作時）	待機時：2.9 W 動作時：3.0 W	待機時：2.9 W 動作時：3.0 W （ライト消灯時） 動作時：7.0 W （ライト点灯時）
動作温度	0 ℃～40 ℃	-20 ℃～50 ℃	
動作湿度	20 %～80 % (結露なきこと)	20 %～90 % (結露なきこと)	

※1 詳細については、設置説明書をご覧ください。

※2 設置説明書に定める設置工事が正しく施工され、かつ適切な防水処理が施工された場合のみ。

仕様

■ 受信画像および音声

	VL-CM210	VL-CM240	VL-CM260
画像圧縮方式	動画：H.264 連続静止画・静止画：JPEG(ベースライン規格準拠)		
画像解像度	H.264：640×480ドット、600×450ドット JPEG：640×480ドット、600×450ドット、320×240ドット		
最大フレームレート(画像更新速度)※3	テレビ H.264：約30フレーム/秒、JPEG：約１フレーム/秒 レコーダー録画 H.264：約30フレーム/秒、JPEG：約１２フレーム/秒 テレビドアホン JPEG：約9フレーム/秒(モニター時) パソコン JPEG：約３フレーム/秒		
音声圧縮方式	MPEG-2 AAC (AAC-LC) 64 Kbps		

※3 各機器の機種やお使いの環境により変わることがあります。

■ ネットワーク通信

	VL-CM210	VL-CM240	VL-CM260
通信プロトコル	IPv4 (TCP、UDP、IP、HTTP、DHCP、DNS、ARP、ICMP、UPnP)		
インターフェース	10Base-T/100Base-TX		
ネットワーク	RJ-45		
LANケーブル配線長	送電装置から本体まで約60 m トータル約100 m内	送電装置から本体まで約60 m トータル約100 m内	送電装置から本体まで約30 m トータル約100 m内

■ 検知

	VL-CM210	VL-CM240	VL-CM260
センサー検知方式	焦電型赤外線センサー(人感(熱)センサー)および動作検知		
センサー検知範囲※4	距離約5 m（人感(熱)センサーの場合は周囲温度20℃時） 動作検知の場合：水平方向 約58°、垂直方向 約45° 人感(熱)センサーの場合：水平方向 約63°、垂直方向 約20°		

※4 センサー検知範囲はめやすです。カメラ設置場所の周囲温度や環境により、検知範囲は変わります。詳しくは設置説明書をご覧ください。

■ 照明

	VL-CM260
LED ライト※5	白色LED ２個

※5 正面3 mで約8.5ルクス、正面から左右20°/3 mで約2.5ルクス

■ 送電装置

	VL-CM210	VL-CM240	VL-CM260
電源	専用送電装置 (品番PNLP2176JPZ) (コード長約1.5 m) 入力：AC 100 V、50/60 Hz 出力：DC12 V		
外形寸法(高さ、幅、奥行)	約90 × 65 × 41 mm (突起部を除く)		
質量	約215 g		
動作温度	0 ℃～40 ℃		
動作湿度	20 %～80 %(結露なきこと)		
インジケーター	電源インジケーター		

故障かなと思ったとき

修理を依頼される前に、以下の確認と処置を行ってください。
最新情報は、パナソニックのサポートウェブサイトに掲載しています。
http://panasonic.co.jp/pcc/products/sensor/support/index.html

カメラのインジケーターについて

症状	原因と対策
電源インジケーターがつかない	●カメラと送電装置の間にハブやルーターなど他の機器を接続しています。 →送電装置よりLANケーブルを通して独自方式で給電しているので、他の機器を接続しないでください。 ●カメラと送電装置の間のLANケーブルが正しく接続されていません。 →カメラや送電装置に接続しているLANケーブルが正しく接続されているかを確認してください。 →カメラと送電装置間はカテゴリー5以上のストレートケーブルを使用してください。 ●「電源インジケーター設定」が「消灯(常時)」になっています。異常ではありません。 ●カメラが故障しています。 →お買い上げの販売店へお問い合わせください。
電源を入れたあと、電源インジケーターがオレンジに点灯または点滅する	●送電装置とテレビなどの各機器またはハブやルーターに接続しているLANケーブルが正しく接続されていません。 →LANケーブルを確認し、正しく接続してください。 ●ハブやルーターが正しく動作していません。 →ハブやルーターが正しく動作しているか確認してください。 ●カメラとハブ、ルーターや各機器との接続でのLANケーブルの合計の長さが、約100 mを超えています。 →LANケーブルの合計の長さを約100 m以下に短くしてください。
電源インジケーターがオレンジ点滅し続ける	●ファームウェアのバージョンアップ中、または、バージョンアップが正常に完了しないまま、カメラの電源が入れ直されました。 →パソコンからカメラにアクセスしてください。アクセスすると「バージョンアップ」画面が表示されます。手順に従ってバージョンアップを完了してください。
電源インジケーターが赤点滅し続ける	●機器の登録に失敗しました。 → 各機器の接続を確認してください。 ●カメラが故障しています。 →お買い上げの販売店へお問い合わせください。
機器インジケーターがオレンジに点滅する	●機器の登録モード中です。 → 約5分以内に各機器で登録を行ってください。
機器インジケーターがオレンジに点灯する	● 登録しているすべての機器に通知ができなくなっています。 → 登録している機器の電源や接続を確認してください。

送電装置のインジケーターについて

症状	原因と対策
電源インジケーターがつかない	●ACコードまたは送電装置が故障しています。 →お買い上げの販売店へお問い合わせください。
電源を入れたあと、電源インジケーターがオレンジに点灯する	●カメラと送電装置の間にハブやルーターなど他の機器を接続しています。 →送電装置よりLANケーブルを通して独自方式で給電しているので、他の機器を接続しないでください。 ●カメラと送電装置の間のLANケーブルが正しく接続されていません。 →カメラや送電装置に接続しているLANケーブルが正しく接続されているかを確認してください。また、カテゴリー5以上のストレートケーブルを使用してください。
電源インジケーターがオレンジに点滅(1秒間に1回)する	●機器の登録モード中です。 →約５分以内に各機器で登録を行ってください。
電源インジケーターが赤点灯、または、緑とオレンジの交互点滅、または、オレンジに点滅(1秒間に2回)する	●カメラと送電装置を接続しているLANケーブルが壊れている。または、LANケーブルの結線が正しくありません。 →改善したあとに、送電装置の登録１，登録２ボタンを同時に３秒以上押して、再起動を実行してください。 ●カメラが故障しています。 → お買い上げの販売店へお問い合わせください。

カメラの登録について

症状	原因と対策
各機器にカメラを登録できない	●各機器での登録に失敗しました。 →送電装置の登録ボタン2を押したあと、機器インジケーターがオレンジ点滅になったことを確認し、約５分以内に各機器で登録を行ってください。 ●カメラまたは各機器に登録できる台数を超えています。 →カメラまたは登録している機器で不要な機器を削除し、登録してください。
テレビまたはレコーダーに「本機がネットワークに接続されていません。」が表示される	●テレビまたはレコーダーのIPアドレス取得が完了していません。 →テレビの電源を入れた直後は、すぐに登録できないことがあります。約3分(DHCP機能つきルーターを使用しているときは約1分)待って、操作を行ってください。 レコーダーの主電源を入れた直後は、すぐに登録できないことがあります。約3分待って、操作を行ってください。 ●テレビまたはレコーダーがネットワークに接続されていません。 →テレビまたはレコーダーがLANケーブルでネットワークに接続されていることを確認してください。

故障かなと思ったとき

カメラにアクセスできない

症状	原因と対策
パソコンでカメラにアクセスできない	●カメラのIPアドレスやポート番号がわからない。 →セットアップソフトウェアでIPアドレスとポート番号を確認してください。 ●カメラのユーザー名またはパスワードを忘れてしまった。 →カメラの初期化ボタンを押して、カメラをお買い上げ時の状態にしてください。パソコンからアクセスし、認証設定などを行う必要があります。また、各機器にも再度、登録を行ってください。
各機器に「401 Unauthorized 認証に失敗しました」が表示され、アクセスできない (各機器によりメッセージが異なることがあります)	●カメラ側の機器一覧から各機器が削除され、登録されていません。 →各機器でカメラを再度、登録し直してください。
テレビに「機器が見つかりません」が表示され、カメラにアクセスできない	●テレビのIPアドレス取得が完了していません。 →テレビの電源を入れた直後は、すぐにアクセスできないことがあります。約3分(DHCP機能つきルーターを使用しているときは約1分)待って、操作を行ってください。
インターネットからカメラにアクセスできない	●インターネットに公開できるように設定されていない。 →カメラ画像をインターネット公開できるように設定してください。(☞49ページ) ●ルーターのUPnP™機能が無効になっている。 →お使いのルーターの取扱説明書を参照して、UPnP™機能を有効にしてください。 ●自宅内で使用するときのIPアドレス(ローカルアドレス)でアクセスしている。 →インターネットで使用するときのカメラのアドレスとポート番号、または「みえますねっと」サービスに登録している場合は、カメラURLでアクセスしてください。アドレスは[メンテナンス]-[カメラアドレス]で確認できます。
パソコンや携帯電話から「みえますねっと」サービスのURLでアクセスできない	●カメラ(またはルーター)のグローバルアドレスが「みえますねっと」サービスサーバーに通知されていない。 →「みえますねっと」サービスのウェブサイト(http://www.miemasu.net/)から「登録者専用ページ」にログインして、登録されたカメラの情報を確認してください。[IPアドレス]欄にグローバルアドレスが表示されていない場合は、パソコンでカメラにアクセスして、[詳細設定]－[接続設定]－[みえますねっと登録]で「みえますねっと」サービスの登録を完了してください。(☞51ページ)

携帯電話について

カメラにアクセスできない	●カメラURLが間違っている。または、URLの最後に「/mobile」と入力していない。 →URLが正しく入力されているか確認してください。携帯電話からカメラにアクセスする場合は、パソコンからアクセスするときに使用するURLの最後に「/mobile」と入力する必要があります。 ●カメラのポート番号を80以外に設定している。 →携帯電話によっては、ポート番号が80しか使用できないことがあります。セットアップソフトウェアを使用して、カメラのポート番号を80に変更してください。(☞49ページ) 詳しくは パナソニックのサポートウェブサイト(http://panasonic.co.jp/pcc/products/sensor/support/index.html) を参照してください。
カメラ画像が表示されない	●お使いの携帯電話が320 × 240ドットの解像度に対応していない。または、携帯電話が表示できる画像データのサイズを超えている。 →ダイヤルキーの「0」で192 × 144ドットの解像度に切り替えてください。

センサーの動作について

症状	原因と対策
車が通るたびに反応する	●車のマフラーやボンネットは温度が高いため、5 m 以上離れていても人感 (熱) センサーが反応します。 →極力、車道の方向にカメラを向けないように設置場所を変更するか、角度を下げるなどして設置してください。また、「センサー範囲調整キャップ」を取り替えて、車道の方向が隠れるように調整してください。 ●カメラの画像に車が映っているので、動作検知が反応する。 →車道の方向にカメラを向けないように角度を下げるなどしてください。または、「動作検知範囲設定」で、車が映っている範囲を検知しない範囲に設定してください。
正面方向から近づいてくる人を検知できない	●カメラの正面から近づいてくる人物は検知しにくくなります。 →正面方向から人物が近づいてこないようにカメラの設置場所を変更するか、別売の外部人感センサーを使うなどして、極力、正面方向から人物が移動してこないようにしてください。
人が通っていないのに人感(熱)センサーが反応する	●換気扇やエアコンの室外機、給湯器などから吹き出る風や、風で動くような植木や洗濯物などがあると、人が通っていなくても反応することがあります。 →カメラの設置場所を変えてください。 また、「センサー範囲調整キャップ」を取り替えて、検知させたくない場所が隠れるように調整してください。

（次ページにつづく）

故障かなと思ったとき

症状	原因と対策
人感(熱)センサーが誤動作する	●カメラを下記のような場所に設置すると、人感(熱)センサーが誤動作することがあります。 ・ 直射日光のあたる場所 ・ 冷暖房室外機の近くなど、温度変化の激しいところ ・ 台所など油汚れがついたり、蒸気がかかる場所 ・ 外灯の真下など、周囲の温度が高くなるところ ・ 検知範囲に洗濯物、カーテン、植木、車などの動くものがあるところ ・ 検知範囲内に、交通量の多い道路があるところ ・ 火気・熱器具の近く ・ 電子レンジや磁石などの強い磁気を発生する物の近く ・ エアコンのそばなど温度変化の激しい場所 ・ 前方にガラスなど温度変化の検知を妨げたり、反射するような障害物がある場所 ・ 温度に影響するような強い発光物(蛍光灯など)がある場所 ・ 携帯電話など強い電波を発信する製品の近く ●犬、猫など、小動物に対しても反応することがあります。 ●冬場など、気温が低いと検知距離(5 m)が長くなり、検知しすぎることがあります。 →「人感(熱)センサー感度設定」を、より低い感度に変更すると検知感度が下がります。(☞75ページ) ●人感(熱)センサー検知範囲に雨や雪が入ると検知することがあります。
センサーが反応しない	●「みえますねっとHome」/「みえますねっとLite」を除き、各機器へセンサー通知するためのセンサー検知の間隔は工場出荷の状態で約1分です。検知後の約1分※は、各機器へのセンサー通知は行いません。 ※センサー検知の間隔は「通知画面終了時間設定」で変更できます。(☞89ページ)
人感(熱)センサーが反応しない	●人感(熱)センサーは、暗くなると動作するようになっていますので、明るい環境では反応しません。 ●前方にガラスなど温度変化の検知を妨げたり、反射するような障害物があるところに設置すると反応しないことがあります。 ●カメラ正面からの動きを検知するように設置されています。 →正面からの動きは検知しにくくなりますので、カメラを横切るように設置してください。(添付の設置説明書の「設置上のお願い」をお読みください。) ●気温が人の表面温度に近くなっています。 →夏場など、気温が高いと検知しにくくなります。 また冬場など、厚手の服を着ていると検知しにくくなります。 「人感(熱)センサー感度設定」を、より高い感度に設定すると、検知感度が上がります。

症状	原因と対策
人感(熱)センサーが反応しない	●人感(熱) センサーに雪が付くと検知しないことがあります。 ●「センサー選択設定」が「どちらも利用しない」になっている場合、「ダブルセンサーを利用する」に設定してください。
人感(熱)センサーが反応しにくくなった	●人感(熱)センサーの表面が汚れています。 →表面を柔らかい乾いた布でふいてください。(☞104ページ)
動作検知が反応しない	●LEDライトが点灯したときは、誤検知防止のため、最大2秒間は動作検知しません(VL-CM260)。 ●被写体の動きが小さい場合には、検知しないことがあります。 →「動作検知感度設定」をより高い感度に設定すると、検知感度が高くなります。
動作検知が誤動作する	●動作検知範囲に洗濯物、カーテンなどの動くもの、また、犬や猫などの小動物に反応すると、誤検知することがあります。 →「動作検知範囲設定」で検知範囲を調整してください(VL-CM240/VL-CM260)。または、「動作検知感度設定」で感度を調整してください。 ●雪や雨が降っていると、誤検知することがあります。

カメラの画像について

症状	原因と対策
画像がはっきりしない・焦点が合わない	●カメラのレンズカバーが汚れています。 →レンズカバーを柔らかい乾いた布でふいてください。(☞104ページ)
画像が適切な明るさにならない	●カメラの設置場所の明るさが、急激に変化しています。 →約1秒お待ちください。自動で補正されます。
人がいるのに人物がまったく、またはほとんど映っていない	●下記のような場合、うまく撮影できないことがあります。 ・センサーの検知範囲の境界付近にいる人などの動き ・カメラの前をゆっくり、または小走りで横切った人などの動き ・カメラの近く(約1 m 付近)を左右に横切った人などの動き
動画がもやもやとしたボケたような画像になり、人の顔などが判別しにくい	●カメラを暗い場所で使用している場合、撮像素子の特性によるノイズのため発生する場合がありますが、機器の故障ではありません。 →補助光などをつけて、使用環境を明るくしてご使用ください。 ●各機器で画像を同時に参照したり、お使いのネットワーク環境により動画の画質が落ちることがありますが、機器の故障ではありません。
動画の動きが滑らかでない	●各機器の機種やお使いの環境により画像更新速度が遅くなることがありますが、故障ではありません。
テレビで画像が乱れたり、一時的に停止したりする	●連続静止画に切り換えた後、再度、動画に切り換えてください。 ●複数のテレビで動画を表示している場合は、連続静止画に切り換えてください。
被写体がぶれる	●動きのある被写体を映すとぶれることがありますが、これは撮像素子の特性なので、故障ではありません。

(次ページにつづく)

故障かなと思ったとき

症状	原因と対策
被写体がぶれる	●カメラを暗い場所で使用している場合や、暗い被写体を撮影している場合は、シャッタースピードが遅くなり、被写体がぶれやすくなります。 →補助光などをつけて、使用環境を明るくしてください。または、「カラーナイトビュー設定」を「利用しない」に変更してください。
画像に白点または色のついた光の点が表示される	●カメラを暗い場所で使用している場合や、暗い被写体を撮影している場合は、画面全体に白点または色のついた光の点が生じることがあります。これは撮像素子の特性なので、故障ではありません。補助光などをつけて、使用環境を明るくしてください。 ●LEDライトは照明としての十分な光量がありませんので、補助光などをつけて、使用環境を明るくしてください。(VL-CM260)
画像にノイズが入る	●カメラを設置している地域の電源周波数とカメラで設定している電源周波数が合っていません。 →「電源周波数設定」の周波数を、カメラをお使いの地域の周波数に合わせてください。
パソコンで画像が停止する	●Internet Explorerの設定でスクリプトの実行が禁止されています。 →①Internet Explorerを開く ②メニューの「ツール(T)」の「インターネットオプション(O)」をクリック ③タブメニューの「セキュリティ」をクリック ④「レベルのカスタマイズ」ボタンをクリック ⑤「スクリプト」の「アクティブスクリプト」を「有効にする」または「ダイアログを表示する」をクリック ⑥[OK]ボタンをクリック ⑦[OK]ボタンをクリック
動画が表示されない	●動画を同時に参照できる機器の台数は最大４台です。5台目は連続静止画になります。 →他の機器で参照している画像を停止して、再度、アクセスしてください。
動画が正しく表示されない	●ネットワークの帯域が小さい。 →「ビットレート設定」で、より小さいビットレートに変更してください。
動画への切り換えメニューが表示されない	→ビエラリンクより、再度アクセスしてください。
青画像が表示される	●かくれンズ中の青画像(アイコン付き)が表示されている。 かくれンズ中 → プライバシーボタンを押してかくれンズを解除して、再度、アクセスしてください。 ●登録モードの青画像(アイコン付き)が表示されている。 → 登録完了後または、約5分後に再度、アクセスしてください。

「みえますねっと」について

症状	原因と対策
利用者登録する際、エラーが表示される（エラー例：「エラーが発生しました。cookieが利用できないか、あるいは有効期限が切れました。cookieの利用できるブラウザ、設定で再度接続してください。」）	●ウェブブラウザのセキュリティ設定が、cookieを受け付けない設定になっている。 →お使いのウェブブラウザ(Internet Explorer)の設定を確認してください。Internet Explorerの[ツール]－[インターネットオプション...]－[プライバシー]タブでcookieの設定ができます。
「みえますねっと」サービスの登録で失敗する	●登録したEメールアドレスが間違っている可能性がある。 →「みえますねっと」サービスのウェブサイトのリンクを記載したEメールが送られてこないときは、登録したEメールアドレスが間違っている可能性があります。「みえますねっと」サービスのウェブサイト(http://www.miemasu.net/)を参照して、Eメールアドレスを正しく登録しなおしてください。
「みえますねっと登録」で「設定に失敗しました。」が表示される	●カメラがインターネットに接続できないために、みえますねっとサーバーから情報の取得に失敗しました。 →カメラを接続しているルーターがインターネットに接続されているかを確認してください。

その他

症状	原因と対策
動画と音声が実際よりも数秒間遅延する	●正常な動作です。
レコーダーに録画される時間が短い、または、画像のコマ数が少なくなる	●複数のカメラから短い間隔でセンサー通知があった場合や、テレビなど他の機器からアクセスしていた場合は、録画される時間が短くなったり、画像のコマ数が少なくなったりします。
カメラのLEDライトが点灯しない (VL-CM260)	●照明設定を「消灯」にしています。 →「消灯」以外の設定に変更してください。(☞ 79ページ) ●夜間、周囲が外灯の光などで明るいと、点灯しないことがあります。 →照明設定が「自動点灯」のときは、周囲が暗くならないとカメラのLEDライトは点灯しません。外灯の光などが本機にあたらないようにしてください。
LEDライトが点いたり消えたりする (VL-CM260)	●カメラと送電装置の距離が長すぎるために、LEDライトを点けることができません。 →カメラと送電装置の距離を短くしてください。推奨の距離は約30 m以下です。

（次ページにつづく）

故障かなと思ったとき

症状	原因と対策
カメラのLEDライトが消灯しない (VL-CM260)	●明るさセンサー付近に異物が付着している可能性があります。 →取り除いてください。
逆光補正が効かない	●LEDライトが点灯していると逆光補正が効きません。(VL-CM260のみ)
セットアップソフトウェアにカメラが表示されない	●複数のルーターを経由して接続しています。 →パソコンと同じネットワークまたはルーターにカメラを接続してください。 ●パソコンのファイアウォール設定、またはアンチウイルス・ソフトウェアが、カメラからの通信を遮断しています。 →パソコンのファイアウォール設定やアンチウイルス・ソフトウェアを一時的に無効にして、再度、セットアップソフトウェアを起動してください。
セットアップソフトウェアのネットワーク設定に失敗する	●カメラの電源を入れてから、20分以上経過しています。 →カメラの電源を入れ直してから、ネットワーク設定をしてください。
パン/チルトが動作しない(VL-CM210)	●カメラと送電装置の距離が長すぎるために、モーターを動かすことができません。 →カメラと送電装置の距離を短くしてください。 推奨の距離は60 m以下です。
テレビドアホンにカメラから通知が来ないのに、「登録機器一覧」画面の「通知」に「○」が表示されている。	●テレビドアホン(VL-SWN350KL, VL-SWN352KL, VL-SWN355KL)の場合は、運用中に通知が来なくなっても、状態が更新されません。 →カメラを再起動し、最新の状態に更新してご確認ください。
カメラの操作・設定中に画面が乱れる	●テレビやレコーダーでカメラを操作·設定するとき、ネットワークなど、お使いの環境により画面が一時的に乱れることがありますが、故障ではありません。
レコーダーに録画されない	●レコーダーの「センサーカメラ録画」の設定が、「しない」になっている。 →「センサーカメラ録画」の設定を「する」にしてください。
設定に失敗する	●設定画面を開いて、約30分以上経過して保存した。 →セキュリティを高めるために、設定画面を開いてから保存するまでの時間を約30分以内に制限しています。 約30分以内に保存してください。 ●設定途中に、他に複数の設定画面を開いた。 →設定途中は、他の設定画面を多数開かないようにしてください。 ●設定途中に、ブラウザの[戻る]ボタン、または、リモコンの[戻る]ボタンを操作した。 →設定画面では、ブラウザの[戻る]ボタン、または、リモコンの[戻る]ボタンは使用しないでください。 ●設定画面の[保存]ボタンをダブルクリックした。 →設定画面の[保存]ボタンはダブルクリックしないでください。 ● 「セキュリティ設定」を「高」を設定すると、「みえますねっとHome」に登録した携帯電話での設定やお知らせ音が設定できなくなります。 →「セキュリティ設定」を「中」または「低」に設定してください。

症状	原因と対策
自動ポートフォワーディング設定(UPnP™)で失敗する	●ルーターがUPnP™に対応していない。 →お使いのルーターの取扱説明書を参照して、カメラのIPアドレスとポート番号をポートフォワーディング設定してください。 ●ルーターのUPnP™機能が無効になっている。 →お使いのルーターの取扱説明書を参照して、UPnP™機能を有効にしてください。 ●カメラの電源を入れたあとに、ルーターの電源を入れた。 →先にルーターの電源を入れてから、カメラの電源を入れてください。 ●カメラのポート番号が他のカメラまたは機器で使用されている。または、カメラのポート番号がルーターのポートフォワーディングに設定されている。 →カメラのポート番号を変えて、カメラを再起動してください。

保証とアフターサービス （よくお読みください）

修理・使いかた・お手入れなどは…

■ まず、お買い求め先へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電　話	（　　　　）　　－
お買い上げ日	年　　月　　日

修理を依頼されるときは…

108 ～ 117ページに従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名	センサーカメラ
●品　番	VL-CM210/VL-CM240 /VL-CM260
●故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料　診断・修理・調整・点検などの費用

部品代　部品および補助材料代

出張料　技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間　7年

当社は、このセンサーカメラの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後7年保有しています。

お願い

●停電などの外部要因により発生した損害の補償については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

●修理に関するご相談は…

パナソニック 修理ご相談窓口

電話

フリーダイヤル　携帯・PHS OK　**0120-878-554**

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地の「修理ご相談窓口」におかけください。

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック お客様ご相談センター

電話　365日 受付9時～20時

フリーダイヤル　携帯・PHS OK　**0120-878-365**

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■上記番号がご利用いただけない場合

06-6907-1187

■FAX　フリーダイヤル　**0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256 - 5444

Osaka (06) 6645 - 8787

Open : 9:00 - 17:30

(closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

※ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.co.jp/pcc/products/sensor/support/index.html

■各地域の修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

地域	電話番号	住所
北海道地区		
札幌	☎(011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
旭川	☎(0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
帯広	☎(0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
函館	☎(0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）
東北地区		
青森	☎(017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
秋田	☎(018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
岩手	☎(019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
宮城	☎(022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
山形	☎(023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
福島	☎(024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15
首都圏地区		
栃木	☎(028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
群馬	☎(027)254-2075	前橋市箱田町325-1
茨城	☎(029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
埼玉	☎(048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
千葉	☎(043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
東京	☎(03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
山梨	☎(055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
神奈川	☎(045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
新潟	☎(025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区		
石川	☎(076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
富山	☎(076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
福井	☎(0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
長野	☎(0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
静岡	☎(054)287-9000	静岡市葵区千代田7丁目7-5
愛知	☎(052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
岐阜	☎(058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
高山	☎(0577)33-0613	高山市花岡町3丁目82
三重	☎(059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区		
滋賀	☎(077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
京都	☎(075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
大阪	☎(06)6359-6225	大阪市城東区関目2丁目15-5
奈良	☎(0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
和歌山	☎(073)475-2984	和歌山市中島499-1
兵庫	☎(078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区		
鳥取	☎(0857)26-9695	鳥取市安長295-1
米子	☎(0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
松江	☎(0852)23-1128	松江市平成町182番地14
出雲	☎(0853)21-3133	出雲市渡橋町416
浜田	☎(0855)22-6629	浜田市下府町327-93
岡山	☎(086)242-6236	岡山市北区田中138-110
広島	☎(082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
山口	☎(083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区		
香川	☎(087)868-6388	高松市勅使町152-2
徳島	☎(088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
高知	☎(088)834-3142	高知市仲田町2-16
愛媛	☎(089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区		
福岡	☎(092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
佐賀	☎(0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
長崎	☎(095)830-1658	長崎市東町1919-1
大分	☎(097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
宮崎	☎(0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
熊本	☎(096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
天草	☎(0969)22-3125	天草市港町18-11
鹿児島	☎(099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
大島	☎(0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2
沖縄地区		
沖縄	☎(098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。
http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html

1109

・ご相談におけるお客様の個人情報などのお取り扱いについては裏表紙をご覧ください。

用語解説

英数字

100Base-TX
10Base-Tのケーブルをそのまま利用して、転送能力を10倍の100 Mbpsにしたものです。ケーブルにカテゴリー5と呼ばれるケーブルを使っておけば、10Base-Tから100Base-TXへは機材を取り替えるだけで移行できます。

10Base-T
ネットワーク規格の一種で、電話線コードで使われている「より対線」(Twisted Pair Cable)を、ハブにたこ足状に配線してネットワークを構築します。10Base-Tの「10」はデータの伝送速度で10 Mbpsで転送できることを示します。

AAC（Advanced Audio Coding）
衛星デジタル放送で標準に定められたデジタル音声方式です。「アドバンスド・オーディオ・コーディング」の略で、CD並みの音質データを約1/12まで圧縮できます。また、5.1チャンネルのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

CMOSセンサー(Complementary Metal-Oxide Semiconductor Sensor)
CCDと並ぶ固体撮像素子の一種です。各画素を構成するフォトダイオードに、光量に応じた信号電荷が蓄積され、その信号電荷は、順に画素ごとに配置されたMOSスイッチによって1フレームごとに読み出されます。CCDと比較して消費電力が低い特徴があります。

DHCP(Dynamic Host Configuration Protocol)
サーバーやブロードバンドルーターが、IPアドレスなどを本機に自動的に割り当てる仕組みのことです。

DNS(Domain Name System)
ネットワーク環境で実際使われるIPアドレスは、憶えにくく実用的ではありません。その解決法としてパソコンやネットワーク機器にわかりやすい名前(ドメイン名)をつけて、IPアドレスに変換して通信が行われます。ドメイン名では、たとえば"panasonic.jp"などがあります。

H.264
カラー動画を効率良く圧縮、展開する規格の1つです。
携帯電話のテレビ電話といった低速・低画質の用途から、ハイビジョンテレビ放送などの大容量・高画質の動画まで幅広い用途に用いられます。

IP アドレス
インターネットに接続するネットワーク機器を特定する番号です。家庭では、ブロードバンドルーターなどのDHCP 機能で自動的に割り当てるのが一般的です。(例：192.168.0.87)

JPEG(Joint Photographic Experts Group)
ITU-TS(国際電気通信連合：旧 CCITT)と ISO(国際標準化機構)で定めたカラー静止画の圧縮、伸張を定める標準規格です。静止画を1/10 ～ 1/100に圧縮することができます。

LAN(Local Area Network)
フロアの中や同一建物内、キャンパスの中など、比較的せまい地域でのコンピューターネットワークのことです。

MACアドレス(Media Access Control Address)
ネットワークに接続されている機器を識別するためのアドレスで、ハードウェアアドレスなどと呼ばれることもあります。

PoE（Power over Ethernet）
イーサネットケーブルを利用してデータと電力を同時に供給する技術です。2003年6月に「IEEE802.3af」として規格化されています。「IEEE802.3af」に準拠している機器同士をイーサネットケーブルで接続することで電力が供給されるので、電源がない場所にもカメラなどを設置することができるようになります。

URL
インターネット上のリソースを指定する方式です。具体例としては、インターネット上のウェブサイトにアクセスする際に使う「http://panasonic.jp/」のことです。

あ

インターネット
地球規模でマルチメディア通信ができるネットワークです。プロバイダーがインターネットへの接続サービスを行っています。

か

工場出荷値
お買い上げいただいたときのカメラの状態です。

クロスケーブル
イーサネットハブなどを介さず直接パソコン同士を1対1で接続することができるように作られたイーサネットケーブルの種類です。(対語：ストレートケーブル)

さ

サブネットマスク
IPアドレスは、ネットワークIDとホストIDによって構成されます。そのネットワークIDとホストIDとを区別するために、サブネットマスクがネットワークIDの長さを判定する役目をします。

人感(熱)センサー
人感センサーとは、人や動物などの温度をもつものから自然に放射されている赤外線による温度変化を検知するセンサーです。焦電センサーとも呼ばれています。

ストレートケーブル
LAN ケーブルの一つで、両端のコネクターの同じピンどうしを接続したケーブルです。本機とルーター間や、本機とハブ間には、このストレートケーブルを使います。(対語：クロスケーブル)

全角・半角
全角/半角は文字の大きさです。漢字、かなは必ず全角になります。英数字は、全角とその半分の幅の半角の2種類の大きさがあります。文字の入力時に全角または半角の指定のある場合は、ご注意ください。

全二重
独立した送信チャンネルと受信チャンネルを用意し、送信と受信を同時に行えるようにした通信方式のことです。「フルデュプレックス」とも言います。

た

ダウンロード
遠隔地にある装置側からネットワークを使い、データを自分側に転送し保存する作業です。

（次ページにつづく）

用語解説

デフォルトゲートウェイ
内部ネットワークから外部のパソコンへアクセスするために使用する窓口となるルーターなどの機器を意味します。送信先のIPアドレスに特定のゲートウェイを指定していない場合に、デフォルトゲートウェイにデータが送信されます。

動作検知
カメラの画面内に動いてる人・物がある場合にのみ、検知する機能です。

な

ネットワーク
情報交換のためにコンピューターなどの各種装置、機器などがケーブルや公衆回線、無線などを介して接続されていることです。

は

ハブ
複数の機器をネットワークに接続するための機器です。

半二重
1つの通信チャンネルを使い、送信と受信を切り替えながら通信する方式のことです。「ハーフデュプレックス」とも言います。

ファームウェア
カメラを動作させるプログラムを、本書ではファームウェアと呼んでいます。ファームウェアは、フラッシュメモリーの中に格納されています。

プライマリDNS /セカンダリDNS
インターネット上で名前とIPアドレスを対応させる電話帳のような機能を持ったサーバーです。本機は、このサーバーのIPアドレスを2 つまで登録することができます。

ブラウザ
Webページを閲覧するためのソフトです。

ブロードバンド
ご家庭でいつでもインターネットを楽しめる、光ファイバー(FTTH)などのインターネット接続環境です。電話モデムを使うことに比べて、高速なアクセスが可能です。

ブロードバンドルーター
複数台の機器を同時にインターネットに接続するためのネットワーク機器です。ルーターの接続や設定についての詳細は、ブロードバンドルーターの取扱説明書をご覧ください。

ポート番号
TCPやUDPで、サービス(アプリケーションの種類)を区別するために使われる番号です。たとえば、Eメールのsmtpは25、HTTPは80が一般的に用いられます。

ら

ルーター
異なるネットワーク同士を相互接続するネットワーク機器です。異なるネットワーク間の中継点に設置して、ネットワークを介して送信されるデータをきちんと目的の場所に届ける役目をもっています。ネットワーク内を流れてきたデータが外部のネットワークあてであれば、ルーターはそのデータを外部に送り出し、ルーターはそのときにどういう経路でデータを配信するかまで判断し、最適なルートに送り出しています。

索引

英字

あ

か

索引

さ

た

な

は

ま

ゆ

ら

わ

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびパナソニックグループ関係会社(以下「当社」)は、お客様の個人情報をパナソニック製品に関するご相談対応や修理サービスなどに利用させていただきます。併せて、お問合せ内容を正確に把握するため、ご相談内容を録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいておりますので、ご了承願います。当社は、お客様の個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■ 本製品は、外国為替および外国貿易法に定める規制対象貨物(または技術)に該当します。本製品を日本国外へ持ち出す場合は、同法に基づく輸出許可など必要な手続きをお取りください。

This product is a Restricted Product (or contains a Restricted Technology) subject to the Japanese Foreign Exchange and Foreign Trade Law. In case that it is exported or brought out from Japan, you are required to take the necessary procedures, such as obtaining an export license from the Japanese government, in accordance with the Law.

■ 本製品は日本国内用です。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。

This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

愛情点検 **長年ご使用のセンサーカメラの点検を！**

こんな症状はありませんか	●電源コードが傷んでいる。 ●こげくさい臭いや異常な音がする。 ●内部に水や異物が入った。 ●その他の異常や故障がある。	▶	**ご使用中止**	このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です)

販 売 店 名	電話 (　　　)　　　―

パナソニック システムネットワークス株式会社
〒 153-8687 東京都目黒区下目黒二丁目３番８号

PNQX1796VA Cm0711-0